

令和5年度 商店街実態調査  
報告書  
(概要版)

令和5年3月

横浜市 経済局

## 目次

調査の概要.....	1
調査結果.....	2
商店街の形態.....	3
商店街の構成業種と不足業種.....	12
商店街の活動.....	19
会員の参加状況と悩み.....	22
空き店舗の状況.....	33
施設の所有と保全・維持管理.....	42
来街者の状況と外国人観光客への対応.....	47
商店街の景況感.....	54
参考資料.....	60
調査票.....	60

# 調査の概要

## 調査の目的

少子高齢社会が進展し、地域におけるコミュニティの重要性が増している現在において、身近な買い物場である商店街は、地域住民の交流の場を提供する「地域コミュニティの担い手」としての役割への期待が大きくなってきている。本調査は、市内の商店街団体の組織や活動の状況、空き店舗の状況や抱えている課題等を定期的に把握し、今後の商店街振興施策の基礎資料とするものである。

## 調査の実施概要

- (1) 調査対象 市内 307 商店街
- (2) 調査方法 郵送(配付・回収)によるアンケート方式
- (3) 調査期間 令和5年 10 月～11 月
- (4) 調査票配付数・回収数 調査票配付数 307 有効回収数 241 有効回収率 78.5%
- (5) 調査結果の見方
  - ① 図表表中のnは該当設問での回答者数を表す。
  - ② 百分比はnを100%として算出し、少数第2位を四捨五入して少数第1位まで示している。このため、百分比の合計が100%に満たない場合や、上回る場合等がある。
  - ③ 本調査の分析に際し、平成 30 年度、令和 2 年度に実施した「商店街実態調査」と比較が可能なものに関し、経年比較を行っている。本文中『平成 30 年度』『令和 2 年度』と表記のあるものについては、この調査を示している。
  - ④ 複数回答の質問のグラフは基本的に令和 5 年度調査の全対象者の降順(大きい順)で表記している。
  - ⑤ 回答が 10 以下のものに関しては参考値とし、原則コメントは省略している。

## 調査結果

### 商店街の区構成比

区	件数	割合
青葉区	16	6.6%
旭区	7	2.9%
泉区	7	2.9%
磯子区	13	5.4%
神奈川区	20	8.3%
金沢区	15	6.2%
港南区	4	1.7%
港北区	22	9.1%
栄区	3	1.2%
瀬谷区	7	2.9%
都筑区	8	3.3%
鶴見区	24	10.0%
戸塚区	11	4.6%
中区	41	17.0%
西区	18	7.5%
保土ヶ谷区	16	6.6%
緑区	5	2.1%
南区	4	1.7%
合計	241	100.0%

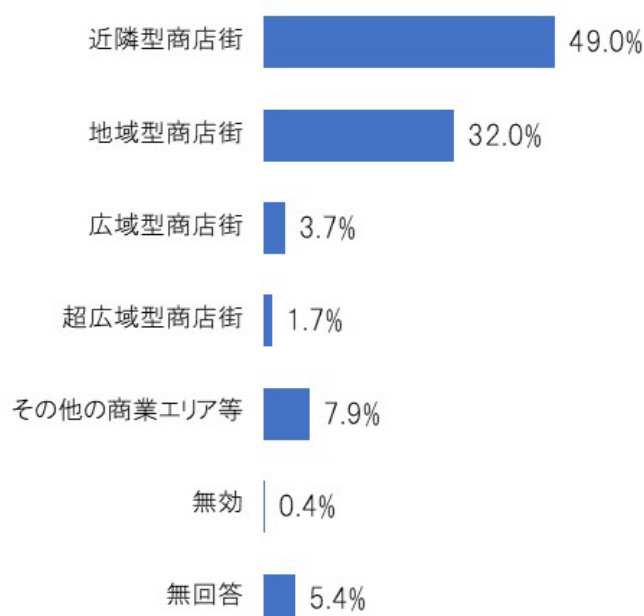
図表 2- 1 商店街の区構成比

## 商店街の形態

商店街は「住宅街」に立地する「近隣型」が多く、組織の代表者、役員はともに 60 代以上が過半数を占める。「任意団体」での運営がほとんどで、加盟率は減少している。

商店街のタイプで多く見られるものは全体の 49.0%を占める「近隣型商店街」、32.0%を占める「地域型商店街」である。立地環境で見ると、46.9%を占める「住宅街」が最も高い。組織形態で見ると「任意団体」が 70.5%と突出している。

商店街のタイプ 全体 (n=241)



近隣型商店街：主に近隣住民が徒歩、自転車で来街して日常の買い物をする商店街

地域型商店街：鉄道駅に近接し、主に区内の住民が徒歩、自転車、バス等で来街して日常の買い物をする商店街

広域型商店街：鉄道駅に近接し、百貨店、量販店等を含む大型店があり、主に電車や自動車による区内外からの来街者が多い商店街

超広域型商店街：鉄道駅に近接し、有名専門店、高級専門店を中心に構成され、市外も含む遠距離からの来街者が多い商店街

その他の商業エリア等：上記1～4にあてはまらない商業エリア、複数の要素を持つ商業エリア等

図表 2- 2 商店街タイプ

来街してほしいターゲット層の中心は「主婦・主夫」、「親と子(2世代)」、「夫婦・カップル」となっている。

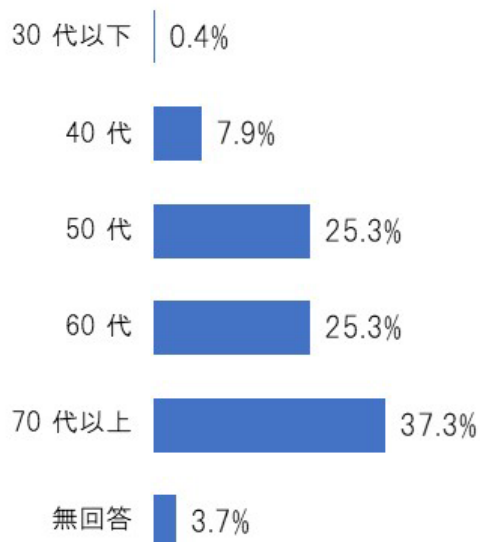
来街してほしいターゲット層 全体 (n=241)

	1位	2位	3位
学生・若者	4.6%	9.1%	14.1%
主婦・主夫	36.9%	15.4%	6.6%
夫婦・カップル	7.1%	26.1%	10.8%
親と子(2世代)	20.7%	14.5%	21.6%
会社員	6.6%	4.1%	7.9%
高齢者	8.3%	14.1%	14.9%
観光客(国内)	4.1%	2.9%	4.6%
観光客(海外)	0.4%	1.2%	3.7%
その他	0.4%	0.8%	0.8%
わからない	2.9%		2.5%
無回答	7.9%	11.6%	12.4%

図表 2- 3 来街してほしいターゲット層

商店街代表者の年齢については「70 代以上」が 37.3%を占め、60 代以上が 6 割超となっている。

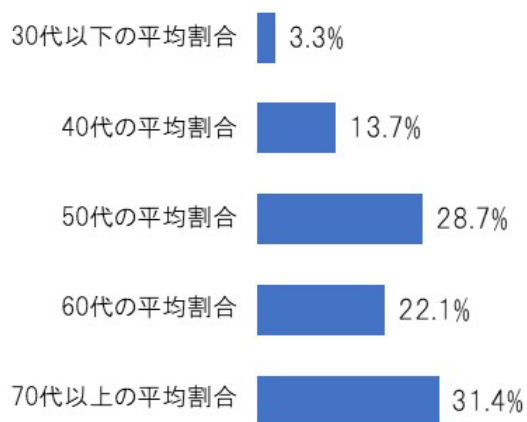
代表者の年齢 全体 (n=241)



図表 2- 4 代表者の年齢

役員の年齢構成については「70 代以上の平均割合」が 31.4%、「60 代の平均割合」が 22.1%を占め、60 代以上の平均割合が過半数となっている。

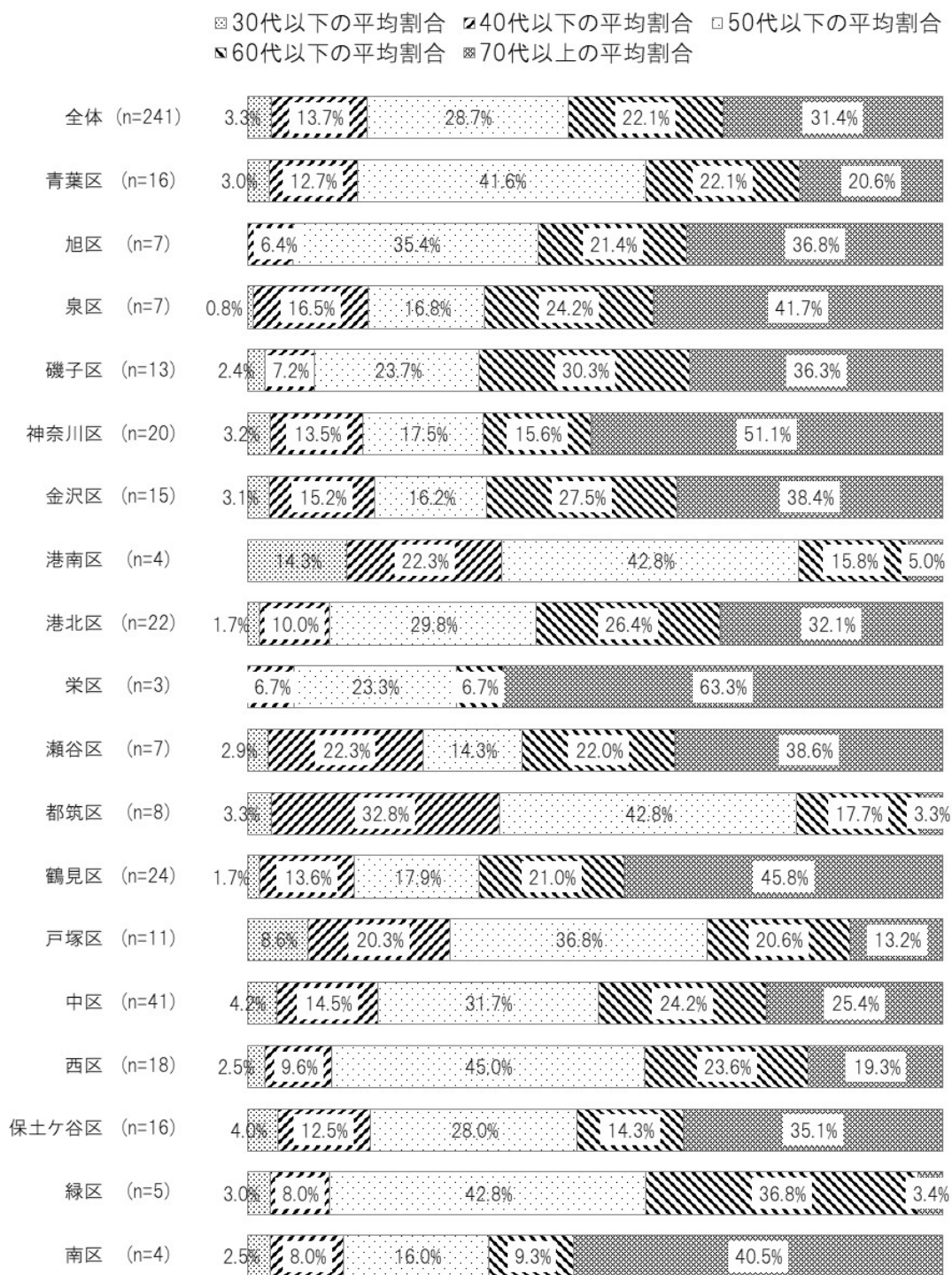
役員の年齢構成 全体 (n=241)



図表 2- 5 役員の年齢構成

役員の年齢構成について立地する区別で見ると、神奈川区、鶴見区では70歳以上の平均割合が半数前後と高く、60代以上が6割超であるのに対して、戸塚区、青葉区、西区、中区では30～50代が過半数を占めている。

### 役員の年齢構成 立地する区別



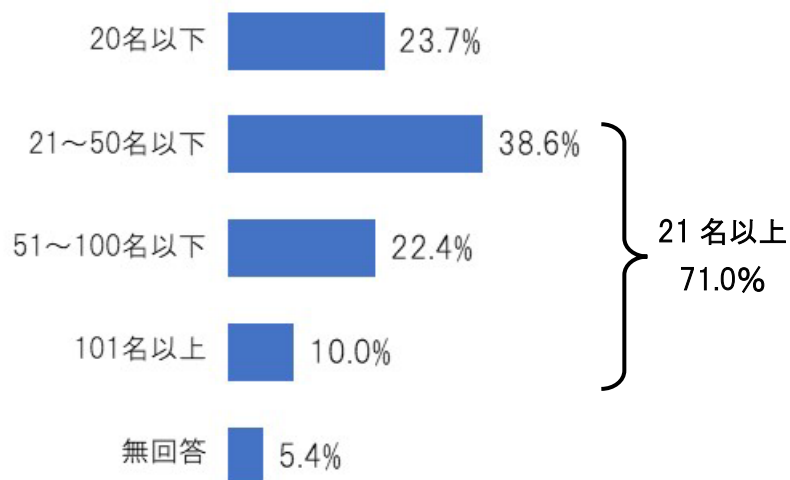
図表 2- 6 役員の年齢構成 立地する区別



会員総数について全体で見ると、「21～50名以下」が38.6%を占め、最も高い。経年で見ると、会員総数に大きな変化は見られない。

会員数 全体 (n=241)

会員総数=正会員+準・賛助会員+その他

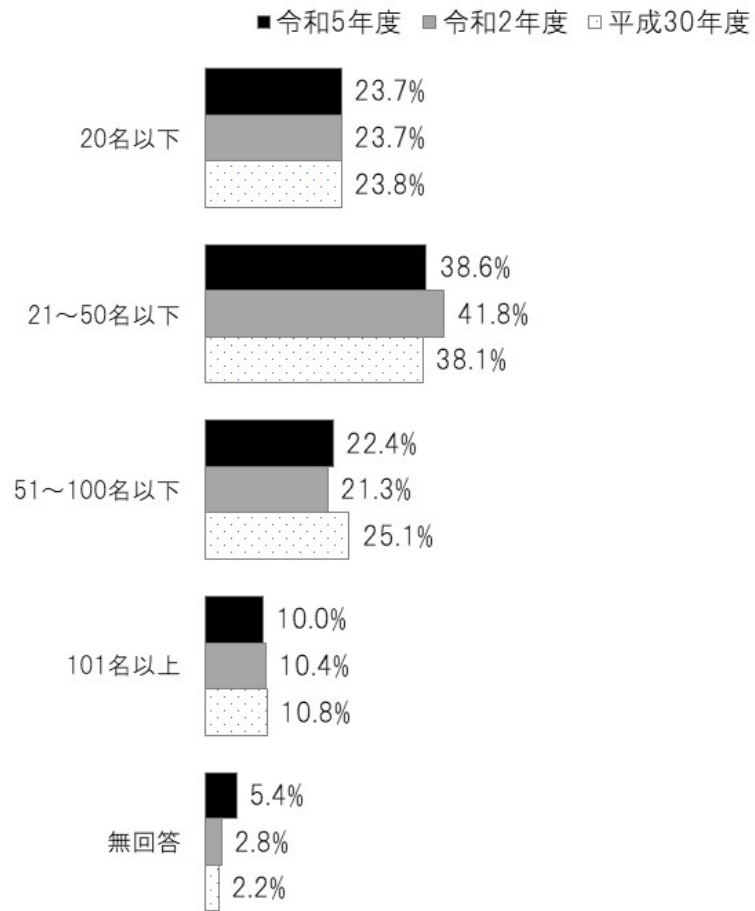


会員総数	正会員	準・賛助会員	その他
12,861名	11,710名	989名	162名

図表 2-7 会員総数

会員総数 経年比較

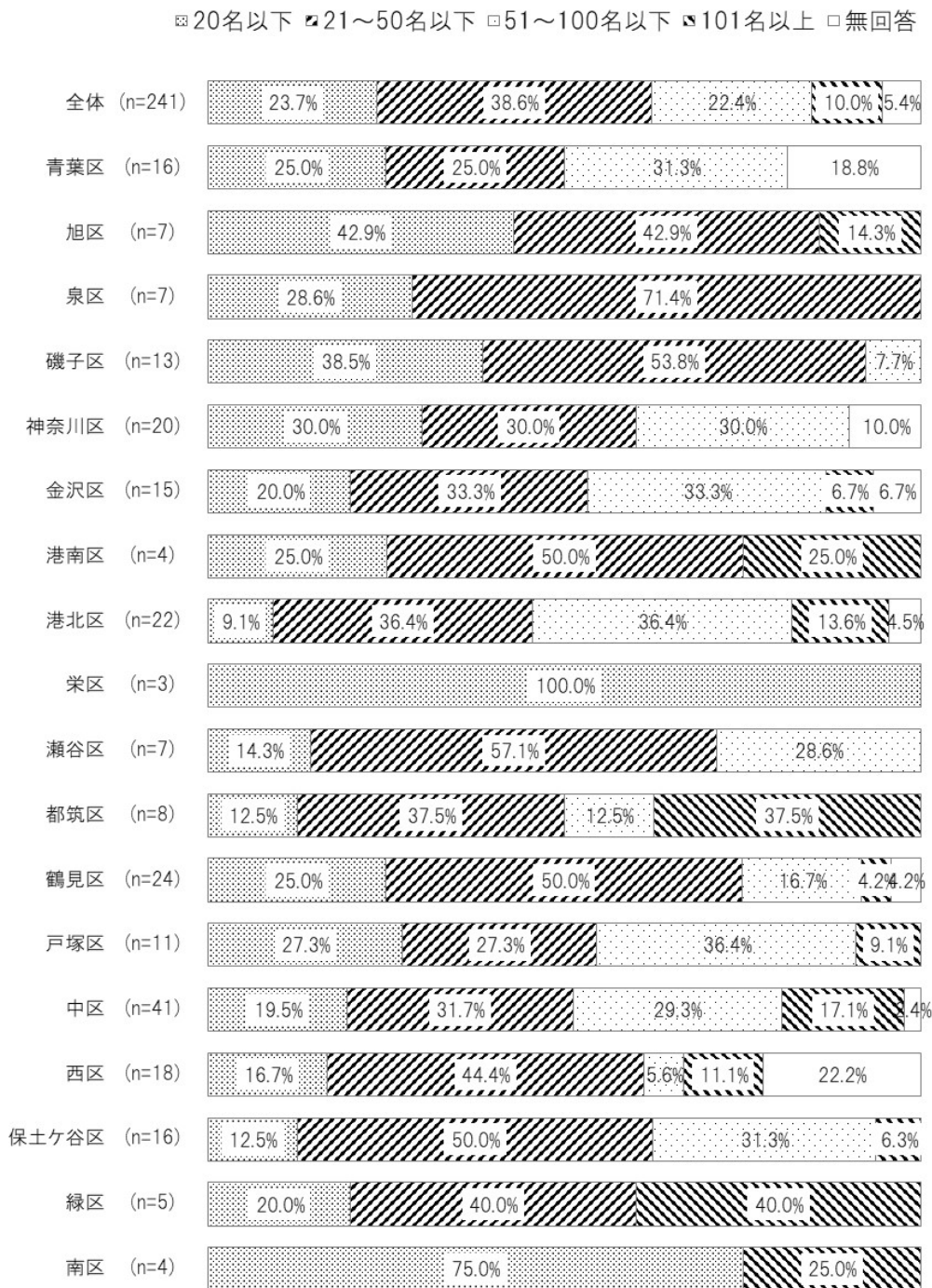
全対象者 令和5年度 (n=241) 令和2年度 (n=249) 平成30年度 (n=231)



図表 2- 8 会員総数 経年比較

会員総数について立地する区別で見ると、中区は「101名以上」が17.1%を占め、青葉区、磯子区、神奈川区、鶴見区、保土ヶ谷区等より会員数が大規模な商店街が多い。一方、磯子区では「50名以下」が92.3%、鶴見区では75.0%、保土ヶ谷区では62.5%を占め、より会員数が小～中規模の商店街が中心となっている。

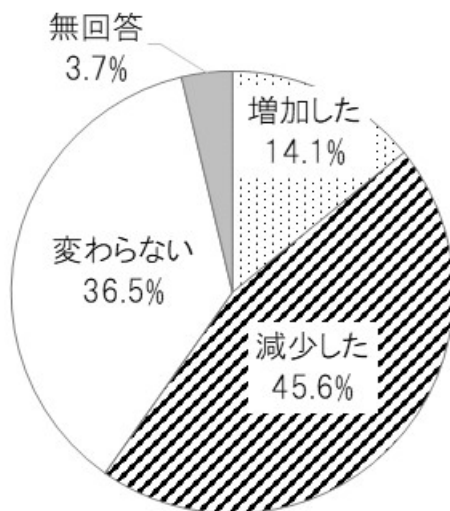
### 会員総数 立地する区別



図表 2-9 会員総数 立地する区別

加盟率の変化について全体で見ると、「減少した」が45.6%を占め、「増加した」の14.1%を大幅に上回っている。経年では、「増加した」は令和2年度から7.6ポイント低下しているのに対して、「減少した」は令和2年度から4.2ポイント上昇している。

加盟率の変化 全体 (n=241)



図表 2- 10 加盟率の変化

加盟率の変化 経年比較

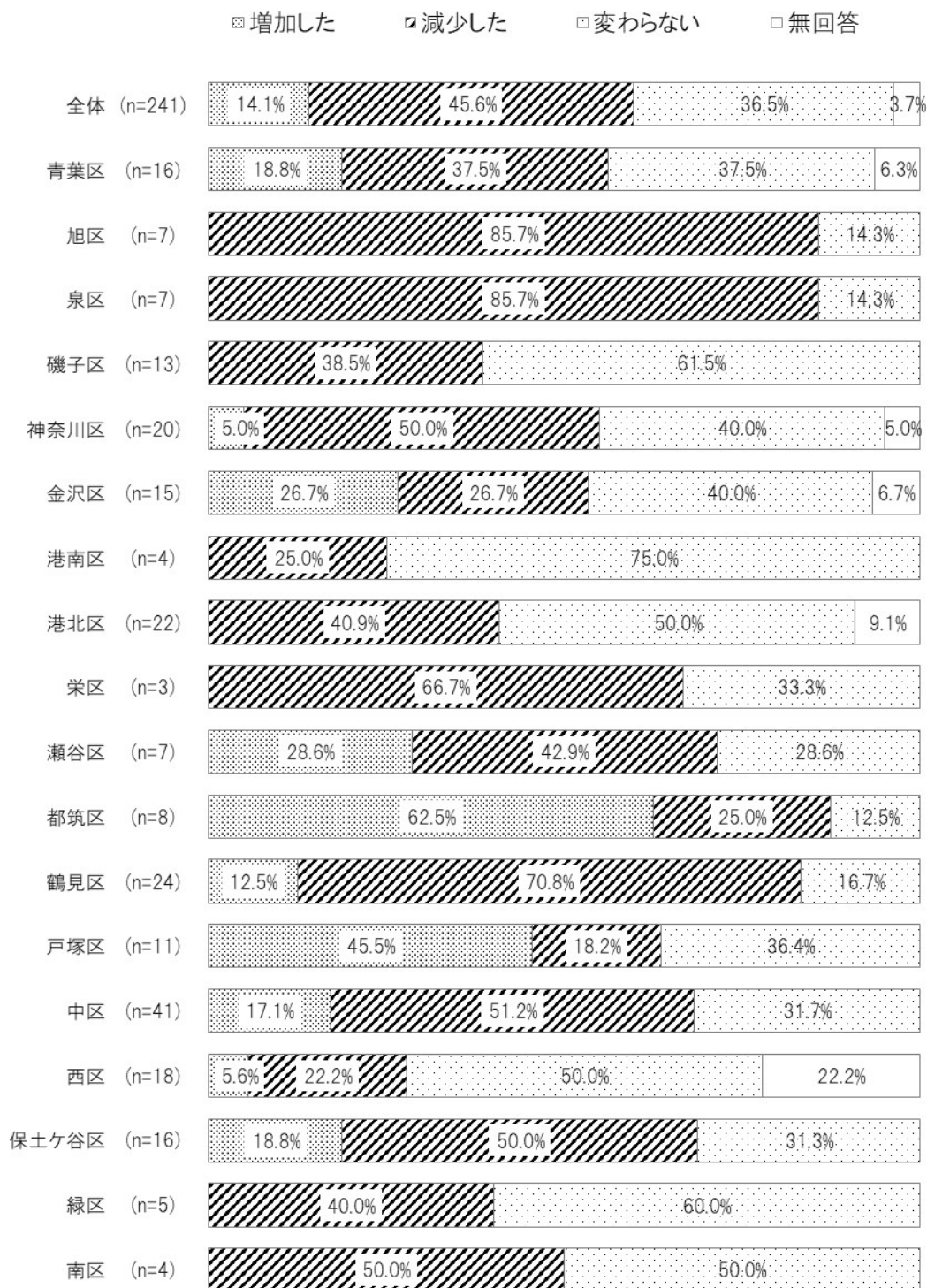
全対象者 令和5年度 (n=241) 令和2年度 (n=249) 平成30年度 (n=231)



図表 2- 11 加盟率の変化 経年比較

加盟率の変化について立地する区別で見ると、戸塚区では「増加した」が45.5%、金沢区、青葉区、保土ヶ谷区、中区では2割前後を占める。一方で、鶴見区では「減少した」が70.8%を占め、ほとんどの区を上回っている。

加盟率の変化 立地する区別



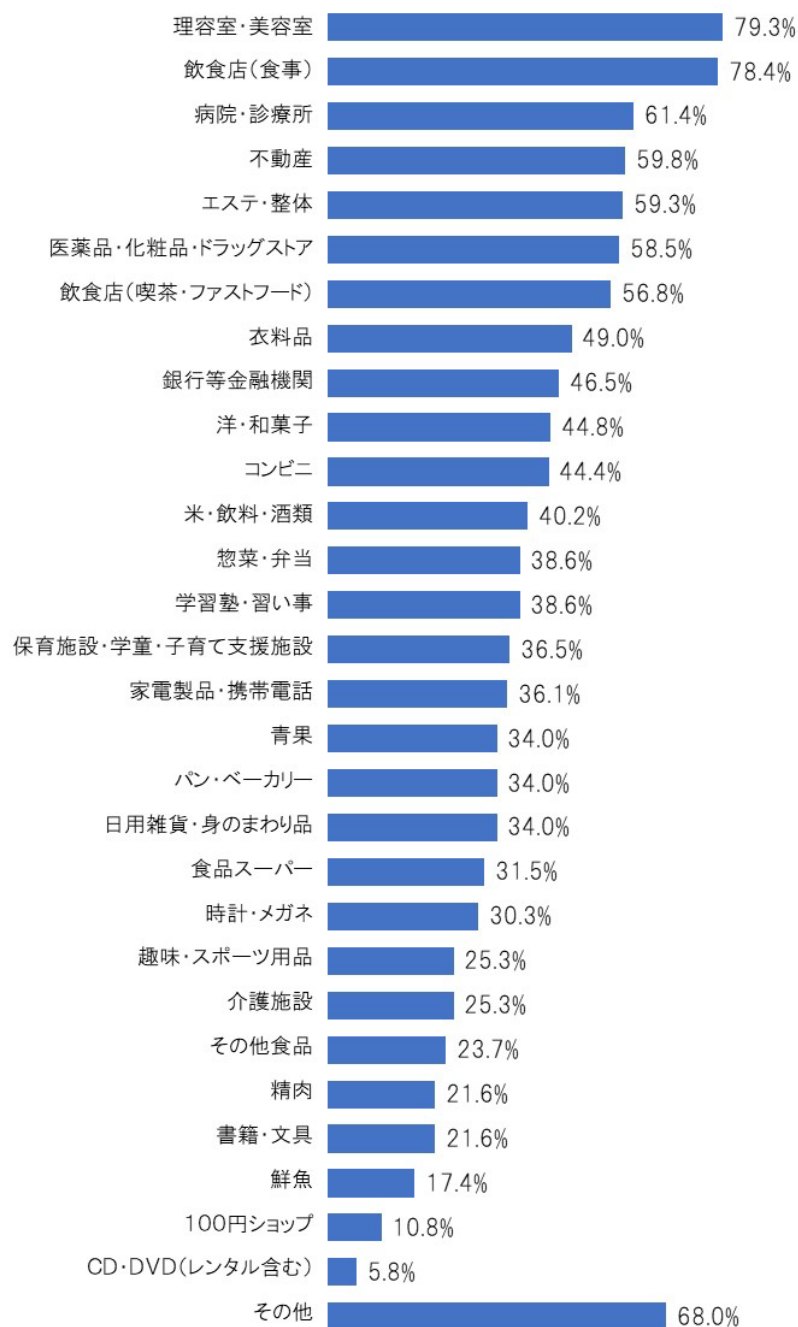
図表 2- 12 加盟率の変化 立地する区別

## 商店街の構成業種と不足業種

ほとんどの商店街には「理容室・美容室」、もしくは、「飲食店(食事)」があり、店舗数では「飲食店(食事)」が中心。商店街が主に不足していると感じている業種は「鮮魚」、「精肉」、「青果」であるのに対して、消費者は「パン・ベーカリー」、「飲食店(喫茶・ファストフード)」、「書籍・文具」の開店・増加を望んでいる。

「理容室・美容室」を有する商店街は 79.3%、「飲食店(食事)」は 78.4%を占め、経年で見ても大きな変化は見られない。一方、平成 30 年度以降上昇が大きい業種は「保育施設・学童・子育て支援施設」、「エステ・整体」、低下が大きい業種は「日用雑貨・身のまわり品」、「衣料品」、「精肉」となっている。店舗数では、飲食店(食事)が 23.4%を占め、突出している。

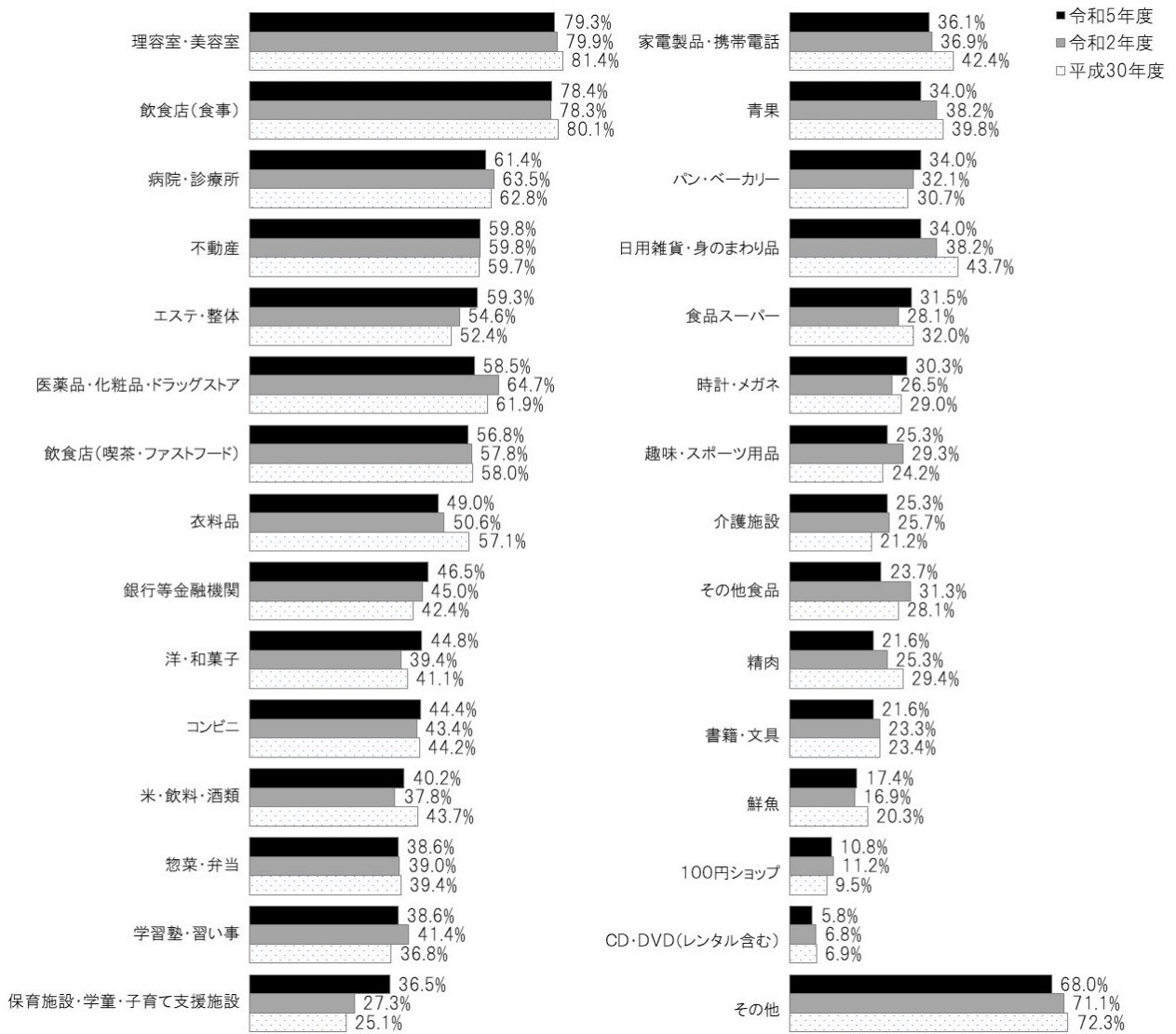
商店街を構成する店舗の数（当該業種・業態店舗を有する商店街数）全体（n=241）



図表 2- 13 商店街構成店舗 当該業種・業態店舗を有する商店街数

商店街構成店舗（当該業種・業態店舗を有する商店街数） 経年比較

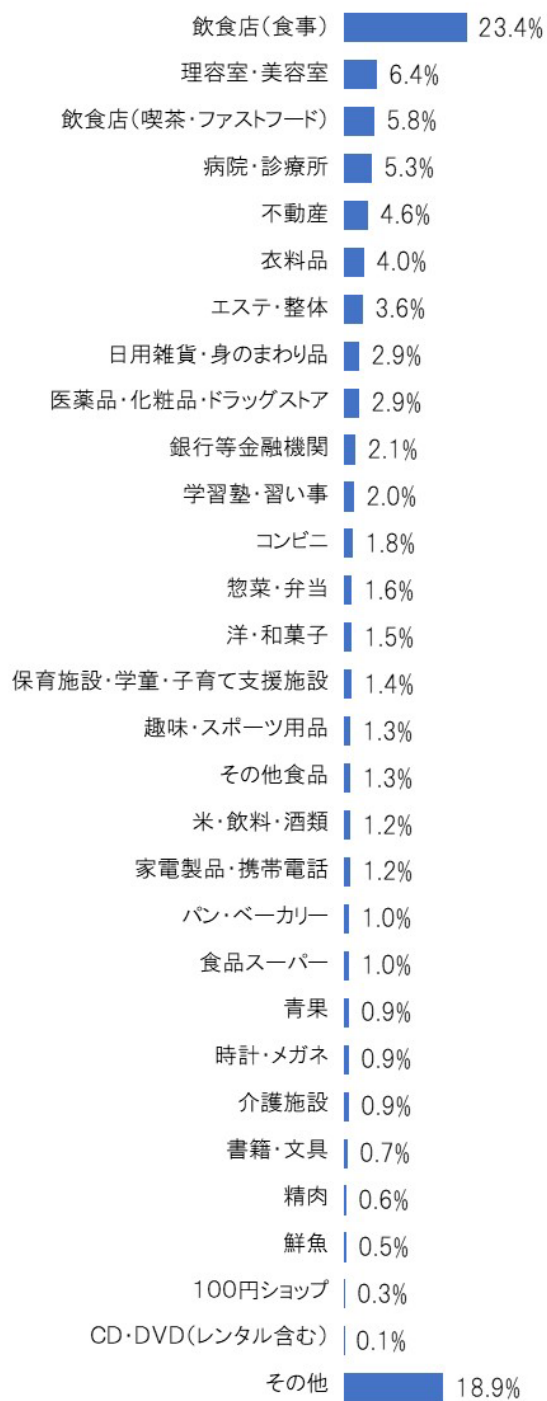
全対象者 令和5年度（n=241） 令和2年度（n=249） 平成30年度（n=231）



図表 2- 14 商店街構成店舗 当該業種・業態店舗を有する商店街数 経年



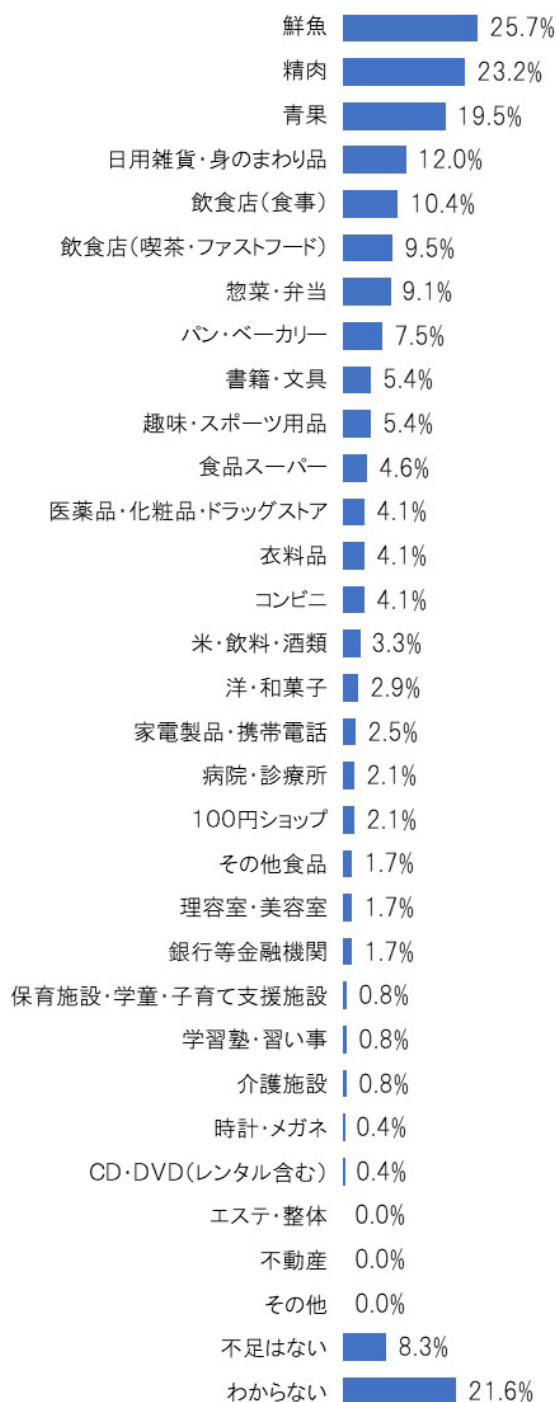
商店街区域を構成する店舗の数（当該業種・業態店舗数） 店舗総数（n=11,763）



図表 2- 15 商店街構成店舗 当該業種・業態店舗数

商店街が不足していると感じている業種・業態は、「鮮魚」、「精肉」、「青果」が2割前後で上位となっている。

商店街区域に不足していると感じている業種・業態 全体 (n=241)

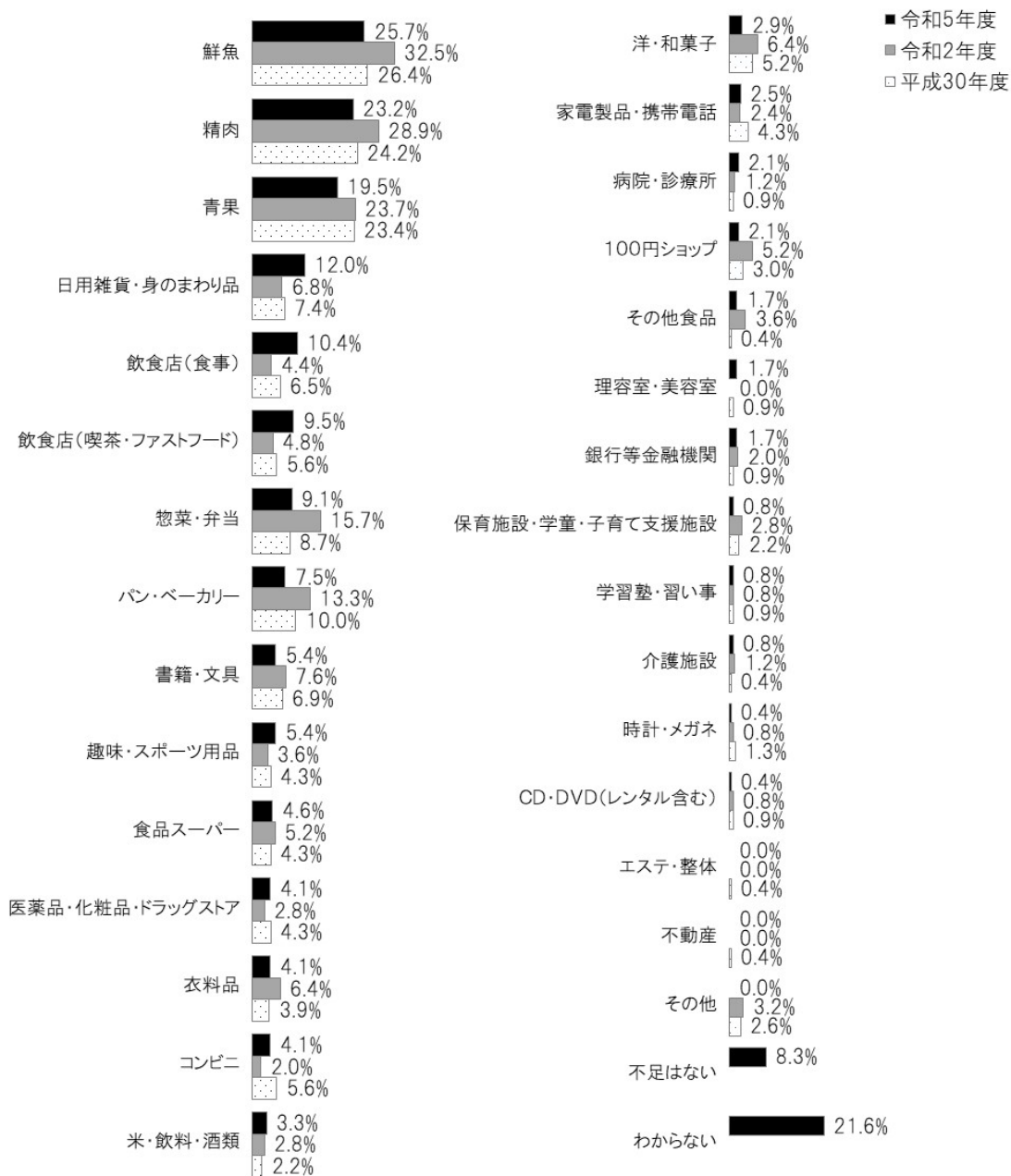


図表 2- 16 不足していると感じている業種・業態

経年で見ると、「鮮魚」、「精肉」は令和2年度から6ポイント前後の低下となっている。一方、令和2年度から約5~6ポイントの上昇が見られるものは、「飲食店(食事)」、「日用雑貨・身のまわり品」、「飲食店(喫茶・ファストフード)」となっている。

不足していると感じている業種・業態 経年比較

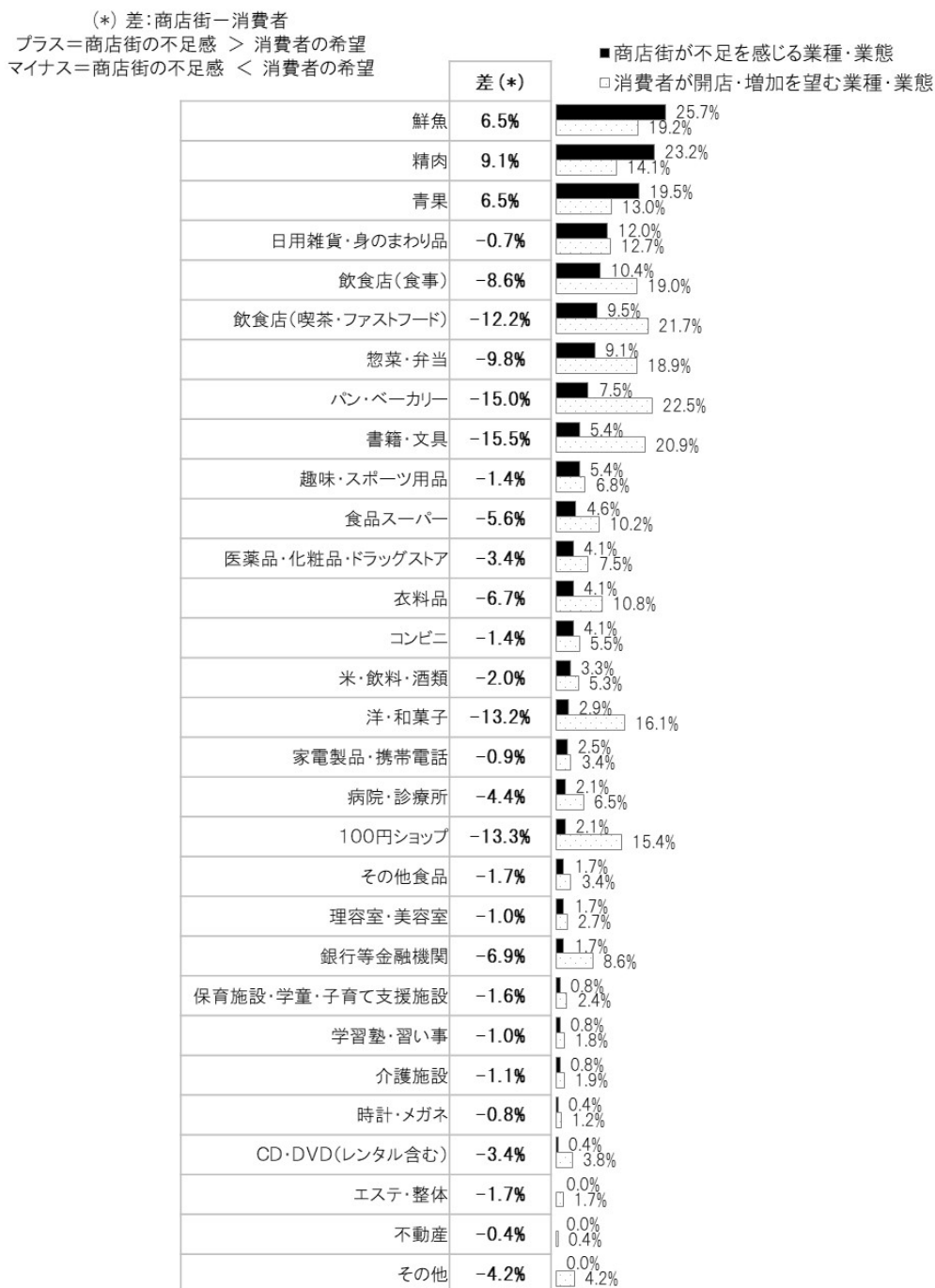
全対象者 令和5年度 (n=241) 令和2年度 (n=249) 平成30年度 (n=231)



図表 2- 17 不足していると感じている業種・業態 経年比較

消費者が開店・増加を望む業種と比較すると、商店街が特に不足を感じている「鮮魚」、「精肉」、「青果」については、消費者の希望がそれほど強くない。逆に消費者が開店・増加を望む「パン・ベーカリー」、「飲食店(喫茶・ファストフード)」、「書籍・文具」については、商店街はそれほど不足を感じておらず、商店街と消費者の間にギャップがある。

### 商店街の不足を感じるものと消費者が開店・増加を望むものの比較



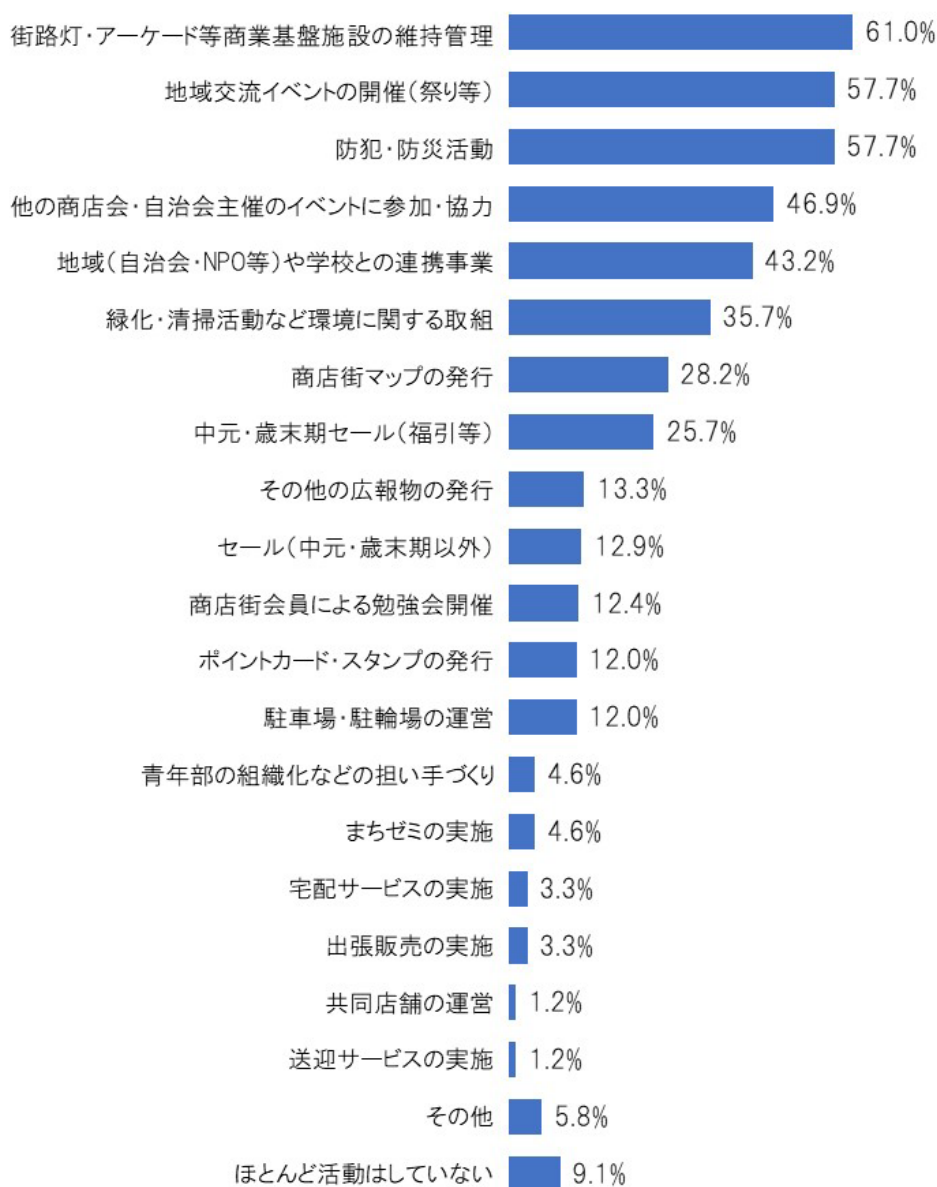
図表 2- 18 商店街の不足を感じるものと消費者が開店・増加を望むものの比較

## 商店街の活動

商店街の活動の中心は「街路灯・アーケード等商業基盤施設の維持管理」、「地域交流イベントの開催(祭り等)」、「防犯・防災活動」。今後取り組みたい活動に目立ったものは無く、活動領域が広がる様子は見られない。

「街路灯・アーケード等商業基盤施設の維持管理」、「地域交流イベントの開催(祭り等)」、「防犯・防災活動」は6割前後の商店街が行う中心的な活動となっている。

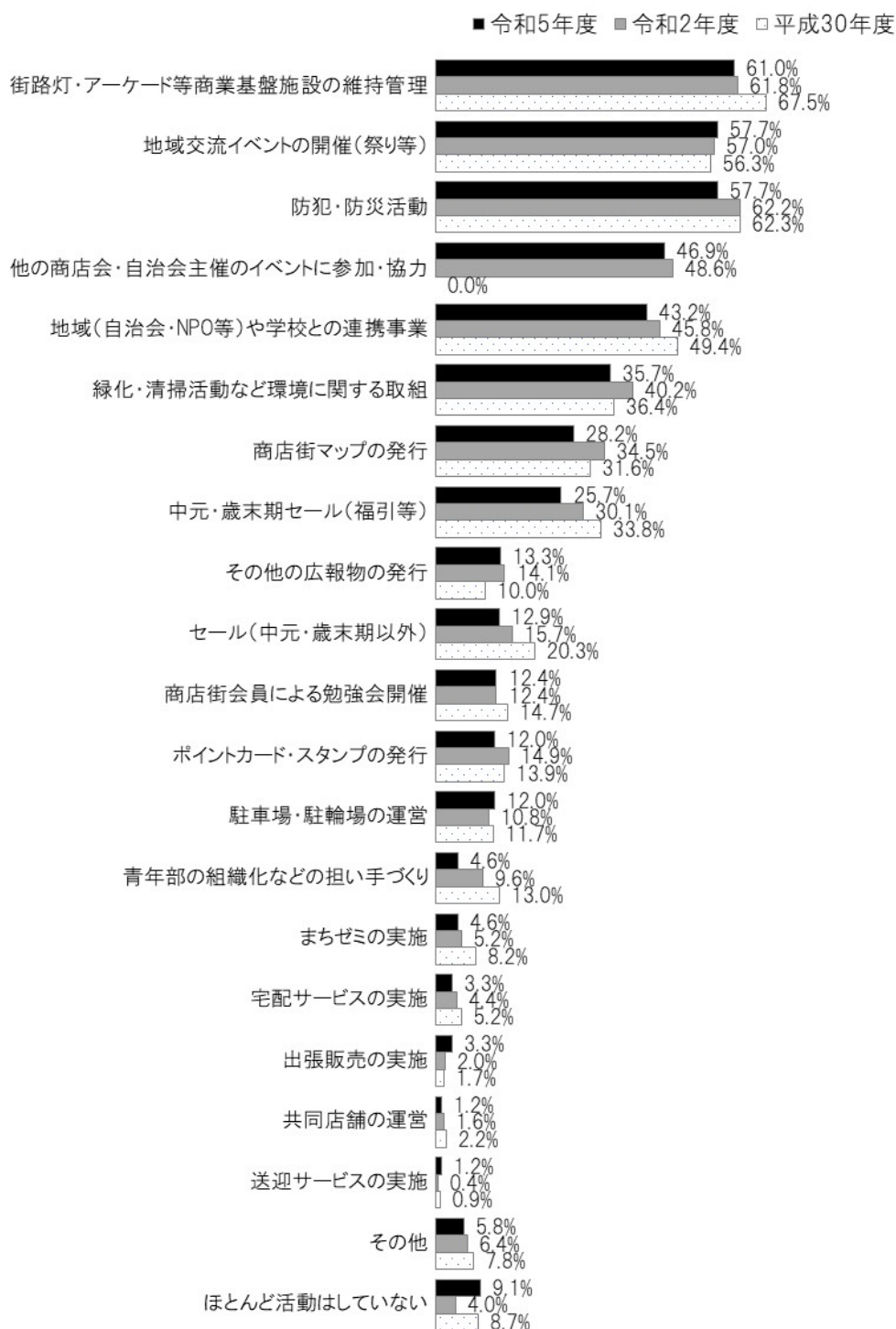
商店街の活動内容 全体 (n=241)



図表 2- 19 商店街の活動内容

経年で見ると、「街路灯・アーケード等商業基盤施設の維持管理」、「地域交流イベントの開催(祭り等)」に大きな変化は見られないが、「青年部の組織化などの担い手づくり」、「中元・歳末期セール(福引等)」、「セール(中元・歳末期以外)」は平成30年度以降の5年間で約7~8ポイントの低下となっている。

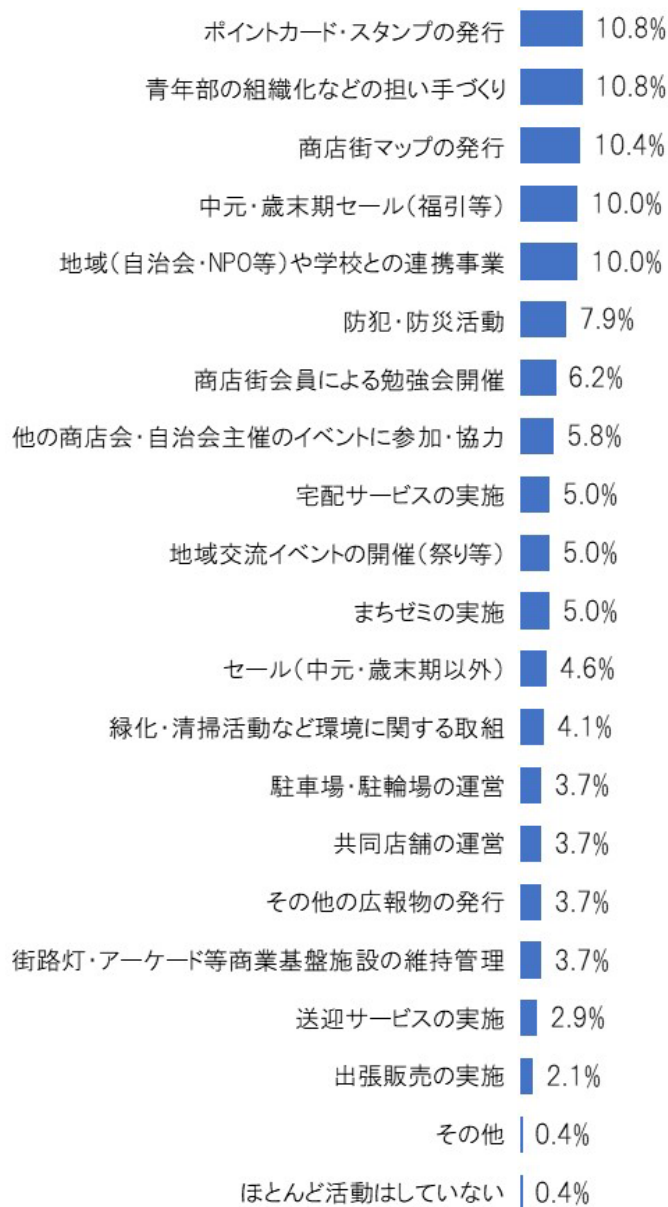
経年比較 全対象者 令和5年度 (n=241) 令和2年度 (n=249) 平成30年度 (n=231)



図表 2- 20 活動内容 経年比較

今後取り組みたいと考えている活動について全体で見ると、突出して高いものはなく、トップの「ポイントカード・スタンプの発行」、「青年部の組織化などの担い手づくり」でも 10.8%にとどまる。

今後取り組みたいと考えている活動 全体 (n=241)



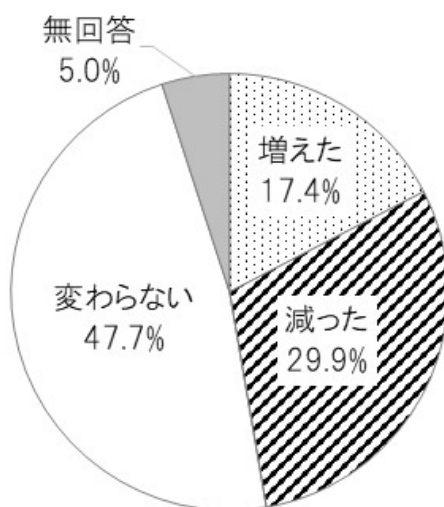
図表 2- 21 今後取り組みたいと考えている活動

## 会員の参加状況と悩み

商店街組織に積極的に参加する会員が減少傾向にあり、「商店街活動を担う人材の不足」や「売上・来街者の減少」が主な悩みとなっている。この状況に対して、「新たな補助金、助成金」や「街路灯、アーケード等の補修に対する支援・助成金」、「地域の活性化」が期待されている。

積極的に参加する会員の状況については「減った」(29.9%)が「増えた」(17.4%)を上回っている。

最近3年で、商店街活動に積極的に参加する会員 全体 (n=241)



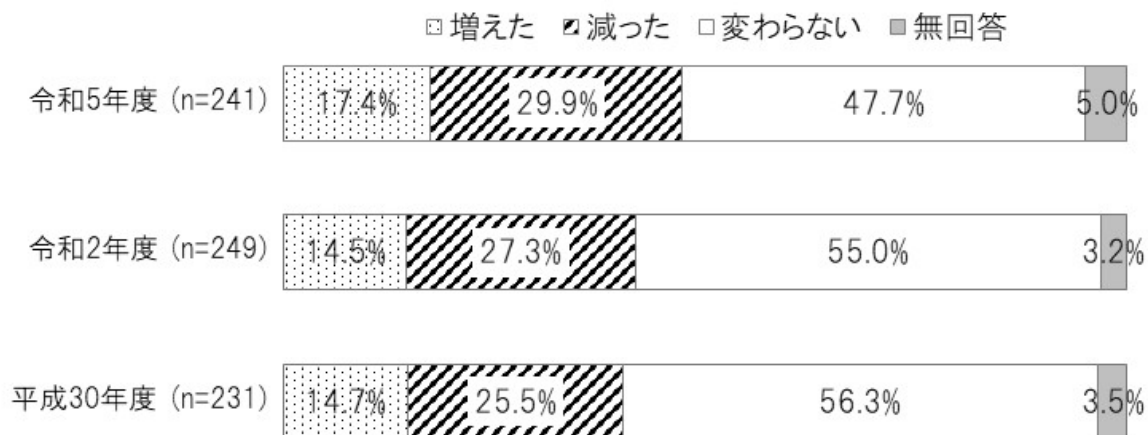
図表 2- 22 積極的に参加する会員の状況



経年で見ると、平成30年度以降の5年間で「増えた」は2.7ポイント上昇しているものの、「減った」の上昇は4.4ポイントと大きく、結果として積極的に参加する会員は減っている。

#### 積極的に参加する会員の状況 経年比較

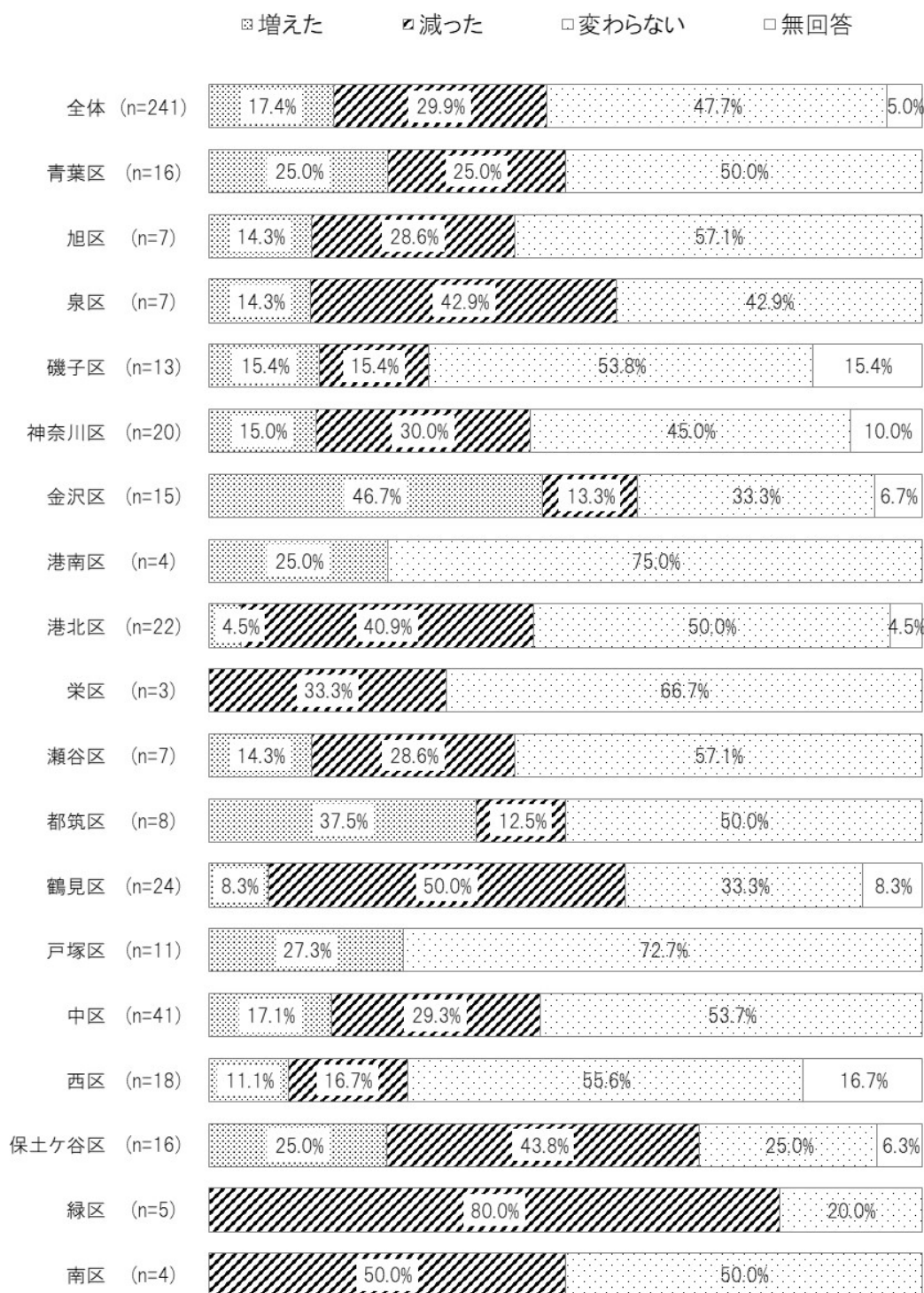
全対象者 令和5年度 (n=241) 令和2年度 (n=249) 平成30年度 (n=231)



図表 2- 23 積極的に参加する会員の状況 経年比較

立地する区別で見ると、金沢区では「増えた」が46.7%を占め「減った」の13.3%を上回っているのに対して、鶴見区、港北区では「増えた」が1割未満にとどまる中で、「減った」が4~5割を占め、積極的に参加する会員の減少が大きい。

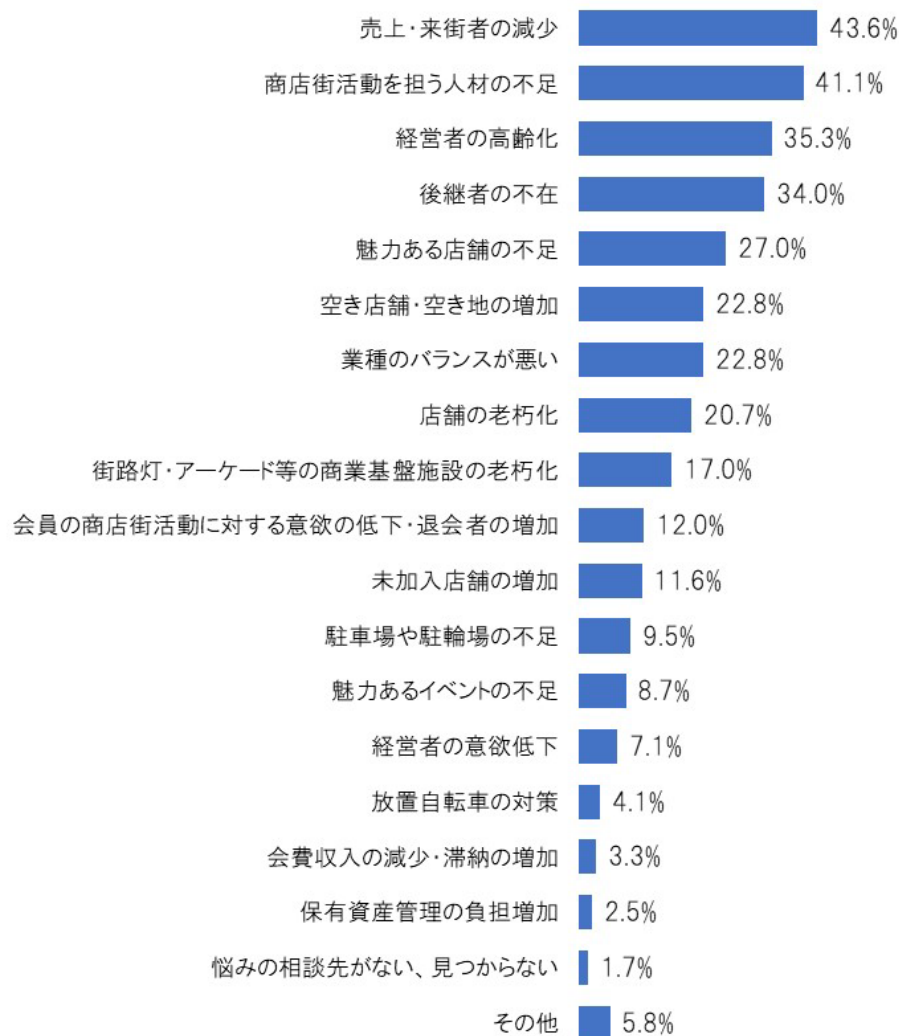
積極的に参加する会員の状況 立地する区別



図表 2- 24 積極的に参加する会員の状況 立地する区別

現在の悩みについては、「売上・来街者の減少」、「商店街活動を担う人材の不足」が4割超で上位となっている。

現在の悩み 全体 (n=241)

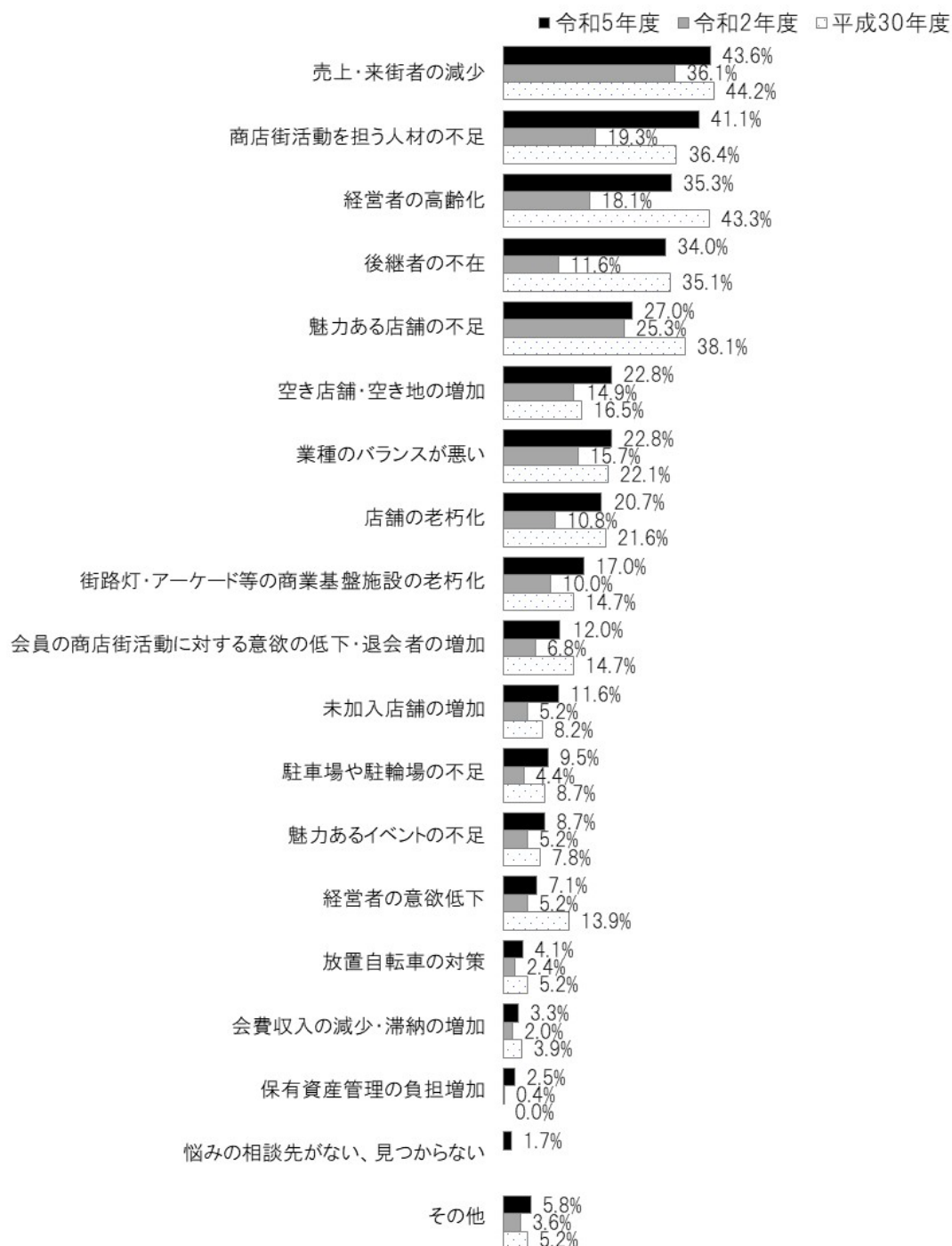


図表 2- 25 現在の悩み

現在の悩みについて平成 30 年度以降の変化を見ると、「魅力ある店舗の不足」(11.1 ポイント低下)、「経営者の高齢化」(8.0 ポイント低下)等、悩みが弱まっているものがある一方で、空き店舗・空き地の増加」(6.3 ポイント上昇)、「商店街活動を担う人材の不足」(4.7 ポイント上昇)には上昇が見られる。

### 現在の悩み 経年比較

全対象者 令和 5 年度 (n=241) 令和 2 年度 (n=249) 平成 30 年度 (n=231)



図表 2- 26 現在の悩み 経年比較

現在の悩みについて立地する区別で見ると、磯子区、金沢区、保土ヶ谷区、神奈川区では「売上・来街者の減少」、青葉区、港北区では「商店街活動を担う人材の不足」、鶴見区では「経営者の高齢化」が半数以上で高くなっている。

現在の悩み 立地する区別 (1)

立地する区別	全体 (n=241)	青葉区 (n=16)	旭区 (n=7)	泉区 (n=7)	磯子区 (n=13)	神奈川区 (n=20)	金沢区 (n=15)
売上・来街者の減少	43.6%	12.5%	71.4%	57.1%	69.2%	50.0%	60.0%
商店街活動を担う人材の不足	41.1%	56.3%	0.0%	42.9%	46.2%	35.0%	46.7%
経営者の高齢化	35.3%	25.0%	71.4%	71.4%	53.8%	30.0%	26.7%
後継者の不在	34.0%	25.0%	42.9%	57.1%	53.8%	20.0%	40.0%
魅力ある店舗の不足	27.0%	25.0%	57.1%	28.6%	38.5%	40.0%	26.7%
空き店舗・空き地の増加	22.8%	0.0%	28.6%	14.3%	46.2%	30.0%	13.3%
業種のバランスが悪い	22.8%	25.0%	0.0%	42.9%	23.1%	20.0%	46.7%
店舗の老朽化	20.7%	6.3%	28.6%	28.6%	46.2%	15.0%	20.0%
街路灯・アーケード等の 商業基盤施設の老朽化	17.0%	12.5%	0.0%	14.3%	30.8%	15.0%	20.0%
会員の商店街活動に対する 意欲の低下・退会者の増加	12.0%	6.3%	0.0%	14.3%	23.1%	10.0%	33.3%
未加入店舗の増加	11.6%	12.5%	0.0%	14.3%	23.1%	10.0%	6.7%
駐車場や駐輪場の不足	9.5%	18.8%	14.3%	14.3%	15.4%	5.0%	26.7%
魅力あるイベントの不足	8.7%	18.8%	0.0%	14.3%	30.8%	5.0%	6.7%
経営者の意欲低下	7.1%	12.5%	0.0%	28.6%	15.4%	5.0%	6.7%
放置自転車の対策	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	6.7%
会費収入の減少・滞納の増加	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	5.0%	6.7%
保有資産管理の負担増加	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	5.0%	0.0%
悩みの相談先がない、 見つからない	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	10.0%	0.0%
その他	5.8%	6.3%	0.0%	0.0%	7.7%	5.0%	13.3%

 1位の項目

図表 2- 27 現在の悩み 立地する区別 (1)

現在の悩み 立地する区別 (2)

立地する区別	全体 (n=241)	港南区 (n=4)	港北区 (n=22)	栄区 (n=3)	瀬谷区 (n=7)	都筑区 (n=8)	鶴見区 (n=24)
売上・来街者の減少	43.6%	25.0%	31.8%	33.3%	42.9%	25.0%	45.8%
商店街活動を担う人材の不足	41.1%	25.0%	50.0%	33.3%	42.9%	62.5%	41.7%
経営者の高齢化	35.3%	0.0%	36.4%	33.3%	42.9%	0.0%	58.3%
後継者の不在	34.0%	0.0%	45.5%	33.3%	42.9%	12.5%	33.3%
魅力ある店舗の不足	27.0%	50.0%	27.3%	0.0%	0.0%	12.5%	29.2%
空き店舗・空き地の増加	22.8%	75.0%	13.6%	33.3%	28.6%	12.5%	16.7%
業種のバランスが悪い	22.8%	50.0%	27.3%	0.0%	28.6%	50.0%	20.8%
店舗の老朽化	20.7%	0.0%	18.2%	100.0%	14.3%	0.0%	12.5%
街路灯・アーケード等の 商業基盤施設の老朽化	17.0%	25.0%	27.3%	0.0%	14.3%	12.5%	4.2%
会員の商店街活動に対する 意欲の低下・退会者の増加	12.0%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	20.8%
未加入店舗の増加	11.6%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	12.5%
駐車場や駐輪場の不足	9.5%	25.0%	4.5%	33.3%	0.0%	37.5%	4.2%
魅力あるイベントの不足	8.7%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
経営者の意欲低下	7.1%	0.0%	9.1%	0.0%	28.6%	0.0%	4.2%
放置自転車の対策	4.1%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
会費収入の減少・滞納の増加	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
保有資産管理の負担増加	2.5%	25.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
悩みの相談先がない、 見つからない	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	5.8%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	37.5%	8.3%

 1位の項目

図表 2- 28 現在の悩み 立地する区別 (2)

現在の悩み 立地する区別 (3)

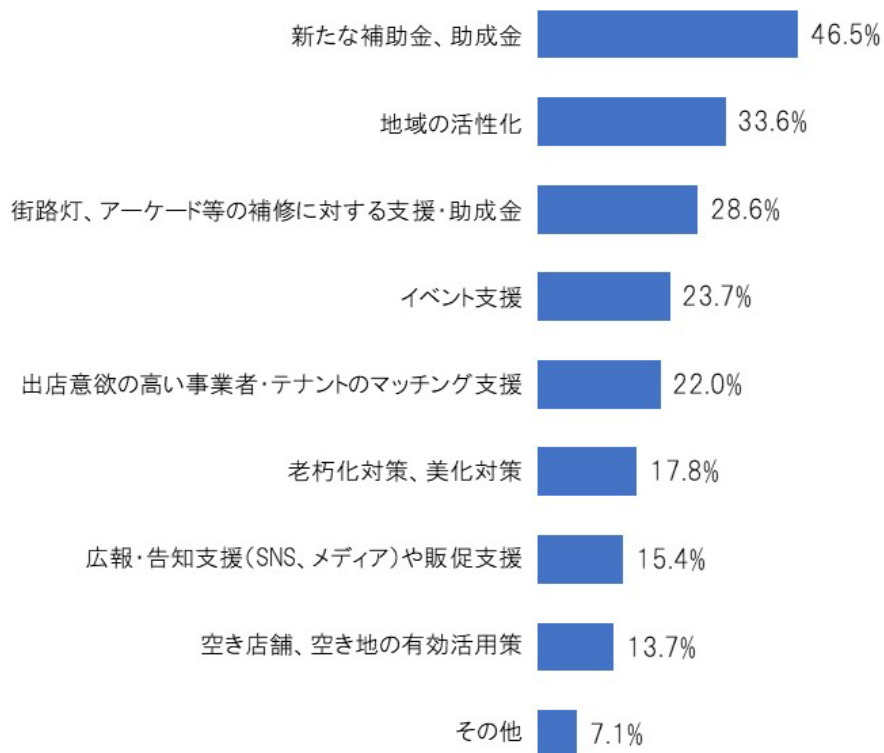
立地する区別	全体 (n=241)	戸塚区 (n=11)	中区 (n=41)	西区 (n=18)	保土ヶ谷区 (n=16)	緑区 (n=5)	南区 (n=4)
売上・来街者の減少	43.6%	9.1%	48.8%	38.9%	56.3%	60.0%	25.0%
商店街活動を担う人材の不足	41.1%	45.5%	34.1%	38.9%	31.3%	60.0%	50.0%
経営者の高齢化	35.3%	9.1%	22.0%	38.9%	43.8%	40.0%	50.0%
後継者の不在	34.0%	27.3%	24.4%	38.9%	37.5%	60.0%	50.0%
魅力ある店舗の不足	27.0%	18.2%	14.6%	16.7%	37.5%	80.0%	25.0%
空き店舗・空き地の増加	22.8%	18.2%	24.4%	16.7%	31.3%	40.0%	50.0%
業種のバランスが悪い	22.8%	9.1%	14.6%	11.1%	25.0%	40.0%	0.0%
店舗の老朽化	20.7%	9.1%	29.3%	22.2%	12.5%	60.0%	0.0%
街路灯・アーケード等の 商業基盤施設の老朽化	17.0%	0.0%	12.2%	33.3%	31.3%	40.0%	0.0%
会員の商店街活動に対する 意欲の低下・退会者の増加	12.0%	0.0%	12.2%	11.1%	0.0%	40.0%	50.0%
未加入店舗の増加	11.6%	18.2%	17.1%	5.6%	6.3%	60.0%	25.0%
駐車場や駐輪場の不足	9.5%	18.2%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
魅力あるイベントの不足	8.7%	9.1%	4.9%	16.7%	12.5%	40.0%	0.0%
経営者の意欲低下	7.1%	9.1%	2.4%	0.0%	6.3%	20.0%	0.0%
放置自転車の対策	4.1%	0.0%	9.8%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
会費収入の減少・滞納の増加	3.3%	9.1%	4.9%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%
保有資産管理の負担増加	2.5%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
悩みの相談先がない、 見つからない	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	5.8%	0.0%	4.9%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%

 1位の項目

図表 2- 29 現在の悩み 立地する区別 (3)

充実してほしい支援策については、「新たな補助金、助成金」が4割超、「地域の活性化」、「街路灯、アーケード等の補修に対する支援・助成金」が3割前後で上位となっている。

充実してほしい支援策 全体 (n=241)

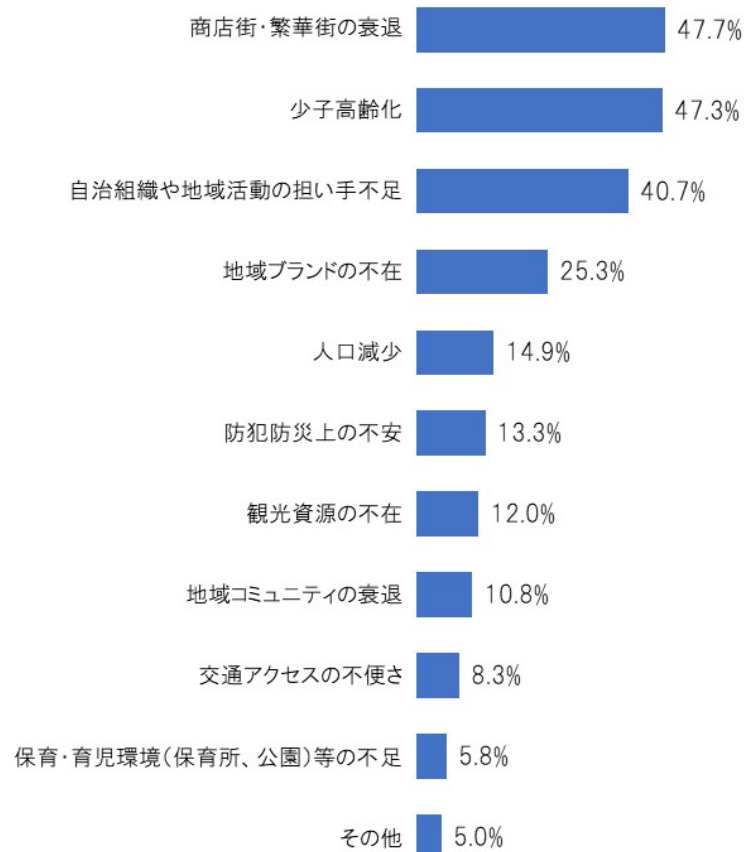


図表 2- 30 充実してほしい支援策



地域における課題については、「商店街・繁華街の衰退」、「少子高齢化」、「自治組織や地域活動の担い手不足」が4割超で上位となっている。「少子高齢化」、「自治組織や地域活動の担い手不足」には、令和2年度から10ポイント前後の上昇が見られる。

地域における課題 全体 (n=241)

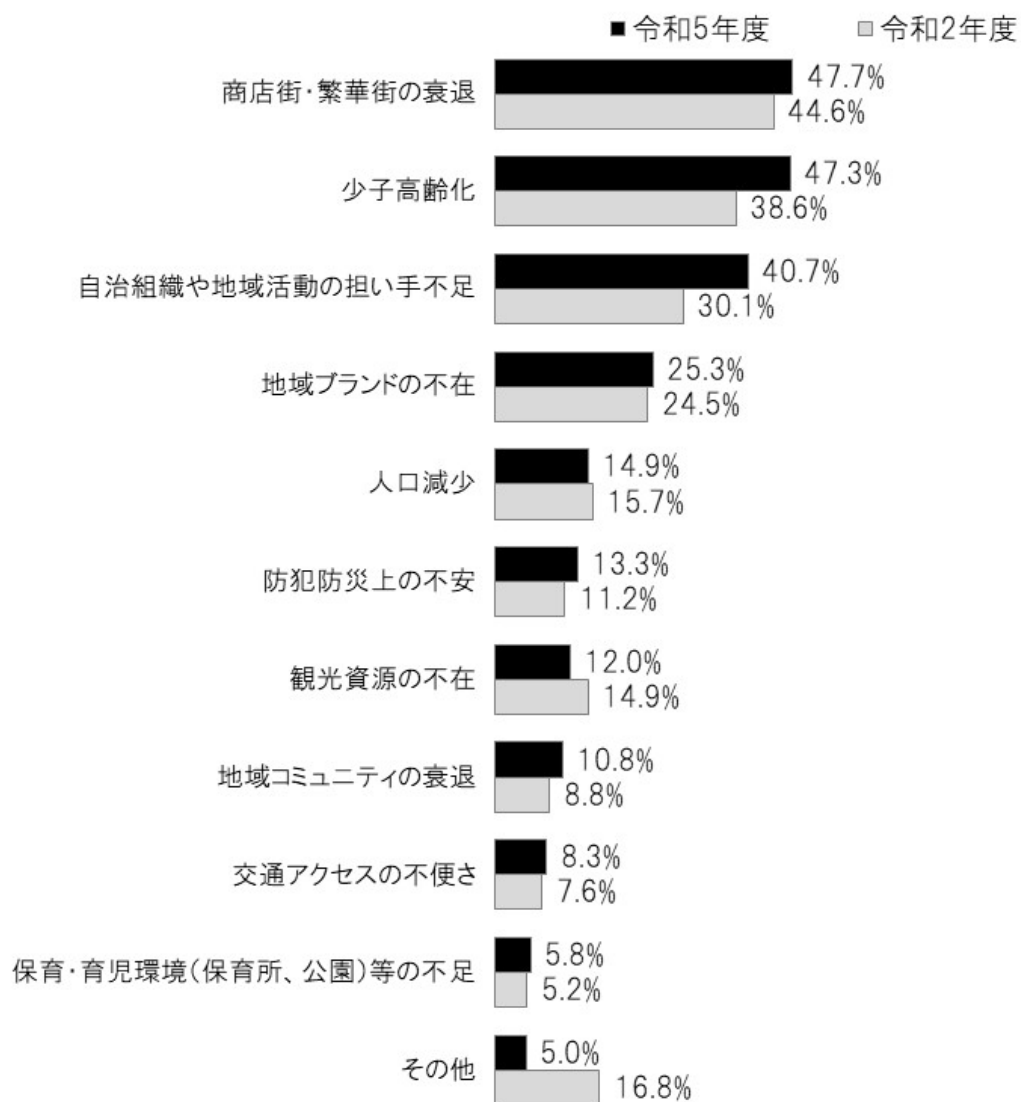


図表 2- 31 地域における課題

地域における課題 経年比較

全対象者 令和5年度 (n=241) 令和2年度 (n=249)

※平成30年度は聴取していない



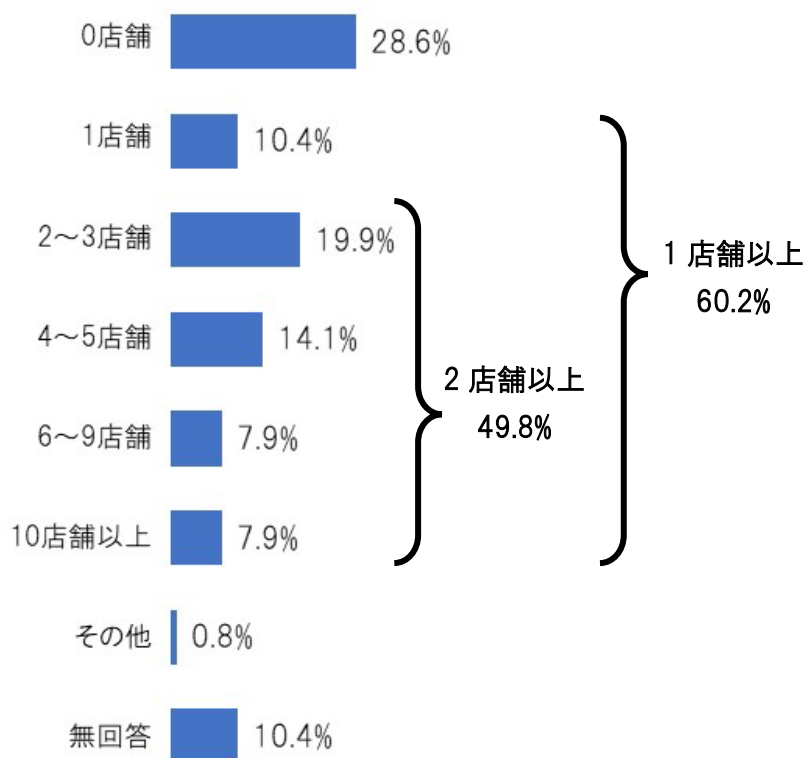
図表 2- 32 地域における課題 経年比較

## 空き店舗の状況

空き店舗を1店舗以上抱える商店街の割合は約6割を占め、平成30年度以降上昇が続く。業種で多いのは「飲食店(食事)」であり、主な理由は約2割を占める「経営者の高齢化・後継者の不在」、約1割を占める「経営状態の悪化」である。空き店舗になった時期は「3年以上前」が約3割を占め、家主が貸す意思を継続しにくい原因となりうる。

空き店舗数については、「1店舗以上(「1店舗」～「10店舗以上」の合計値)」で見ると約6割、「2店舗以上(「2～3店舗」～「10店舗以上」の合計値)」でもほぼ半数となり、空き店舗を抱える商店街は少なくない。また、平成30年度と比較すると、「1店舗以上」で見ると平成30年度以降の5年間で4ポイント上昇している。

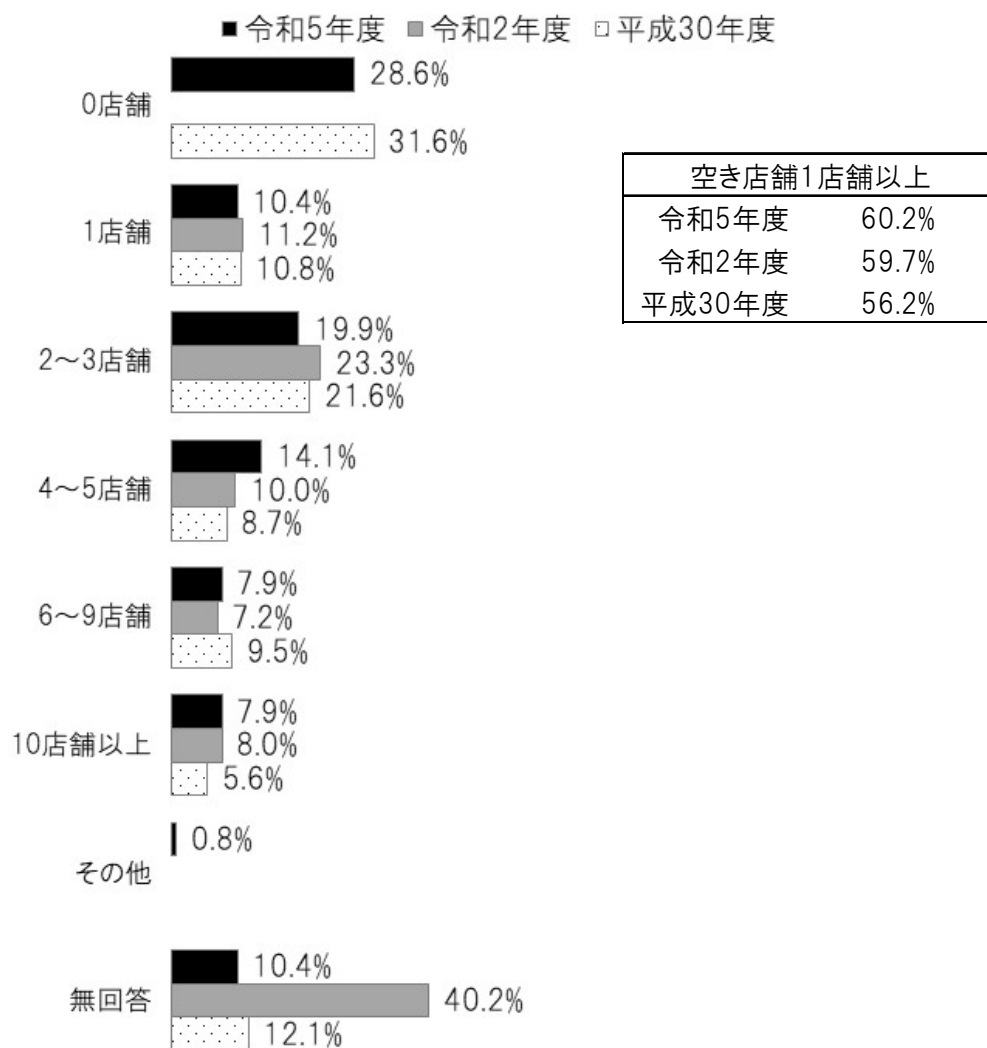
空き店舗 全体 (n=241)



図表 2- 33 空き店舗数

空き店舗数 経年比較

全対象者 令和5年度 (n=241) 令和2年度 (n=249) 平成30年度 (n=231)



図表 2- 34 空き店舗数 経年

空き店舗数について立地する区別で見ると、磯子区、保土ヶ谷区、鶴見区は「1店舗以上」が約7～8割と高くなっている。

空き店舗数 立地する区別

立地する区別	全体 (n=241)	青葉区 (n=16)	旭区 (n=7)	泉区 (n=7)	磯子区 (n=13)	神奈川区 (n=20)	金沢区 (n=15)
0店舗	28.6%	37.5%	42.9%	14.3%	7.7%	30.0%	13.3%
1店舗	10.4%	6.3%	0.0%	28.6%	23.1%	10.0%	13.3%
2～3店舗	19.9%	31.3%	14.3%	14.3%	7.7%	5.0%	0.0%
4～5店舗	14.1%	0.0%	14.3%	0.0%	23.1%	20.0%	26.7%
6～9店舗	7.9%	12.5%	28.6%	14.3%	7.7%	10.0%	13.3%
10店舗以上	7.9%	6.3%	0.0%	0.0%	23.1%	10.0%	0.0%
その他	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%
無回答	10.4%	6.3%	0.0%	28.6%	7.7%	15.0%	26.7%

立地する区別	全体 (n=241)	港南区 (n=4)	港北区 (n=22)	栄区 (n=3)	瀬谷区 (n=7)	都筑区 (n=8)	鶴見区 (n=24)
0店舗	28.6%	25.0%	22.7%	33.3%	28.6%	62.5%	16.7%
1店舗	10.4%	25.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%
2～3店舗	19.9%	0.0%	40.9%	66.7%	28.6%	12.5%	29.2%
4～5店舗	14.1%	25.0%	9.1%	0.0%	28.6%	0.0%	12.5%
6～9店舗	7.9%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%
10店舗以上	7.9%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	16.7%
その他	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	10.4%	0.0%	13.6%	0.0%	14.3%	12.5%	12.5%

立地する区別	全体 (n=241)	戸塚区 (n=11)	中区 (n=41)	西区 (n=18)	保土ヶ谷区 (n=16)	緑区 (n=5)	南区 (n=4)
0店舗	28.6%	63.6%	34.1%	44.4%	12.5%	20.0%	0.0%
1店舗	10.4%	0.0%	7.3%	5.6%	18.8%	40.0%	25.0%
2～3店舗	19.9%	9.1%	14.6%	22.2%	25.0%	40.0%	25.0%
4～5店舗	14.1%	18.2%	14.6%	0.0%	25.0%	0.0%	50.0%
6～9店舗	7.9%	9.1%	12.2%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%
10店舗以上	7.9%	0.0%	9.8%	11.1%	6.3%	0.0%	0.0%
その他	0.8%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	10.4%	0.0%	4.9%	16.7%	6.3%	0.0%	0.0%

 1位の項目

図表 2- 35 空き店舗数 立地する区別

閉店前の業種で最も高いのは、約 1 割を占める「飲食店(食事)」である。経年で見ると、令和 2 年度から大きな変化は見られない。

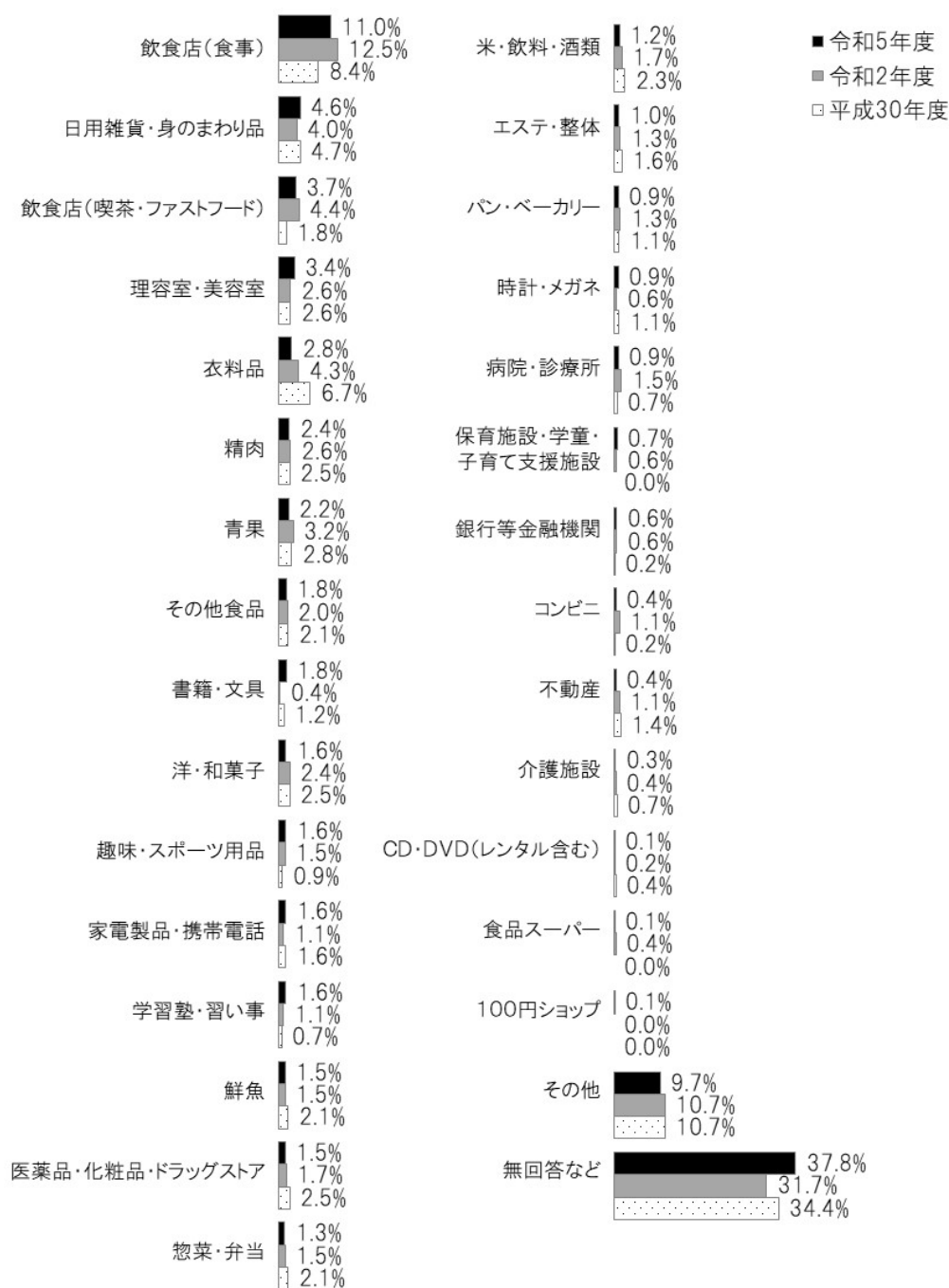
閉店前の業種 合計空き店舗数 (n= 672)



図表 2- 36 閉店前の業種

閉店前の業種 経年比較

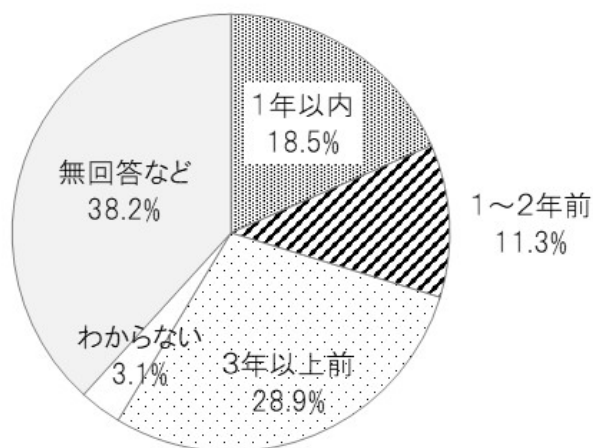
空き店舗数 令和5年度 (n= 672) 令和2年度 (n=704) 平成30年度 (n=571)



図表 2- 37 閉店前の業種 経年比較

空き店舗となった時期については、「3年以上前」が 28.8%、「1年以内」が 18.4%を占める。

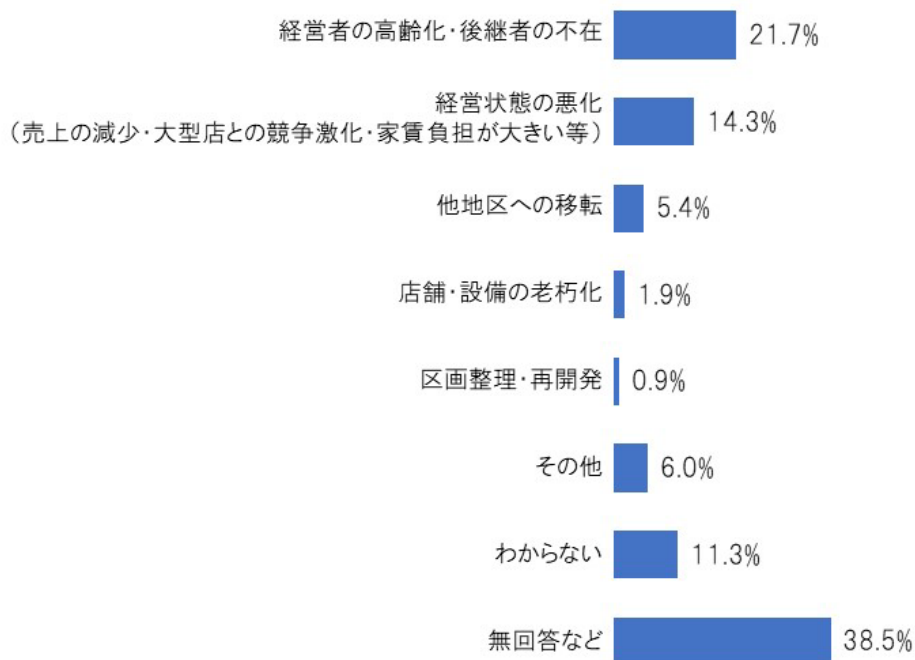
空き店舗となった時期 合計空き店舗数 (n= 672)



図表 2- 38 空き店舗となった時期

閉店の理由については、「経営者の高齢化・後継者の不在」が約 2 割、「経営状態の悪化(売上の減少・大型店との競争激化・家賃負担が大きい等)」が約 1 割で上位となっている。

閉店の理由 合計空き店舗数 (n= 672)



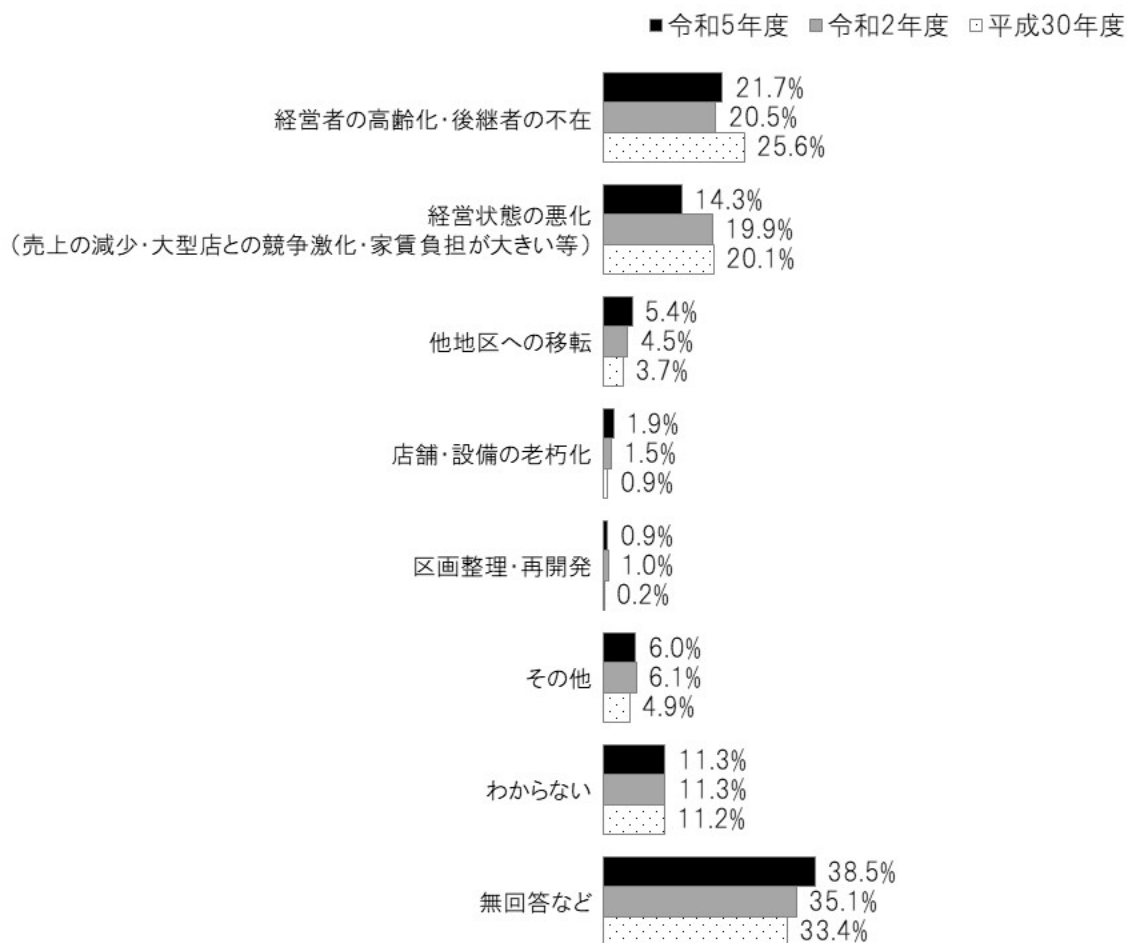
図表 2- 39 閉店の理由



閉店の理由について令和2年度からの変化を見ると、「経営者の高齢化・後継者の不在」は大きく変わらず、「経営状態の悪化(売上の減少・大型店との競争激化・家賃負担が大きい等)」は5.6ポイントの低下となっている。

閉店の理由 経年比較

空き店舗数 令和5年度 (n= 672) 令和2年度 (n=704) 平成30年度 (n=571)

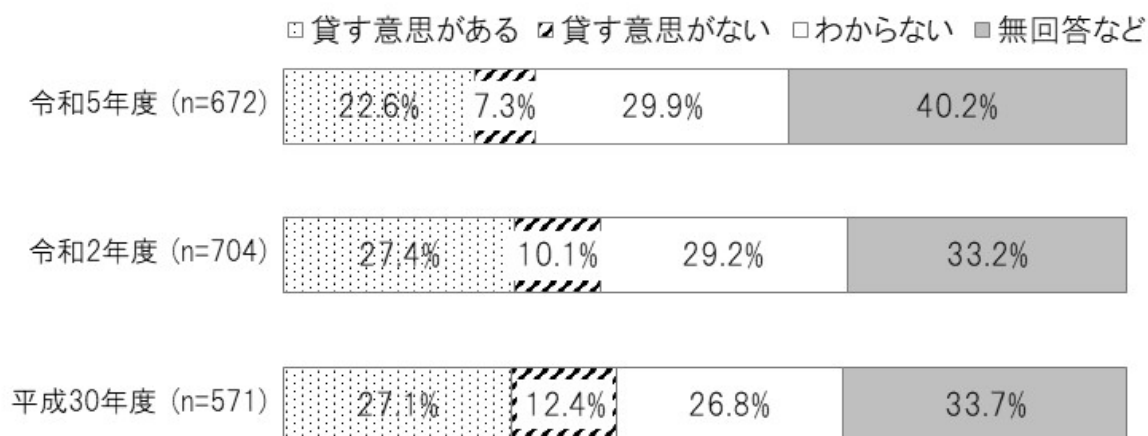


図表 2- 40 閉店の理由 経年比較

家主の意思については、「貸す意思がある」は令和2年度から4.8ポイント低下しているものの、22.6%を占め、「貸す意思がない」の7.3%を上回っている。空き店舗となった時期との関係を見ると、1年以内の場合、「貸す意思がある」は半数を占めるのに対して、3年以上前の場合、28.4%にとどまる。

### 家主の意思 経年比較

空き店舗数 令和5年度 (n=672) 令和2年度 (n=704) 平成30年度 (n=571)



図表 2- 41 家主の意思 経年比較

### 家主の意思 空き店舗となった時期別

空き店舗となった時期別	1年以内 (n=124)	1~2年前 (n=76)	3年以上前 (n=194)	わからない (n=21)
貸す意思がある	50.0%	42.1%	28.4%	4.8%
貸す意思がない	4.8%	9.2%	13.4%	33.3%
わからない	38.7%	40.8%	53.6%	57.1%
無回答など	6.5%	7.9%	4.6%	4.8%

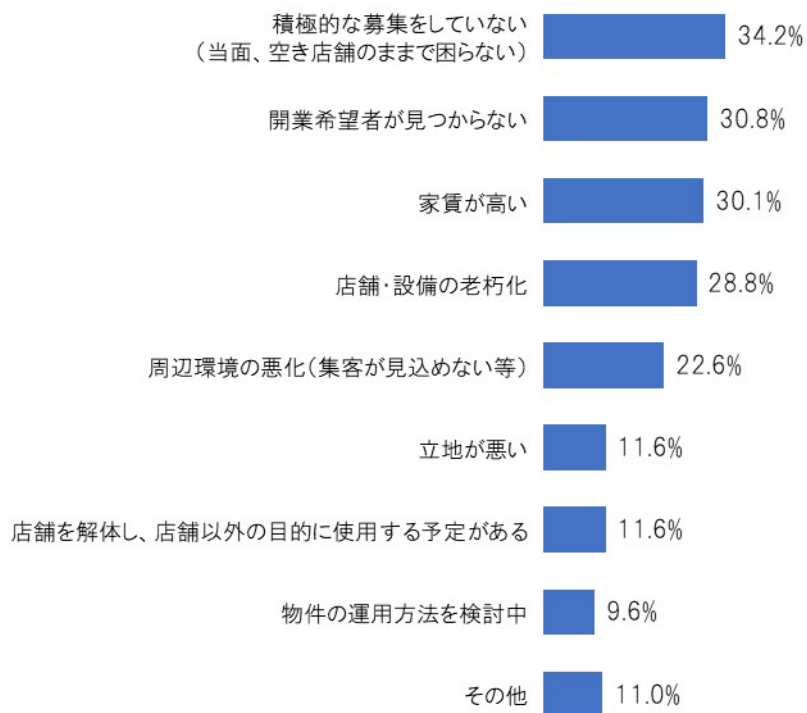
■ 1位の項目

図表 2- 42 家主の意思 空き店舗となった時期別

空き店舗が埋まらない理由については、「積極的な募集をしていない(当面、空き店舗のままで困らない)」、「開業希望者が見つからない」、「家賃が高い」が3割超で上位となっている。

空き店舗がある場合、埋まらない理由として考えられる理由

空き店舗がある商店街全体 (n=146)



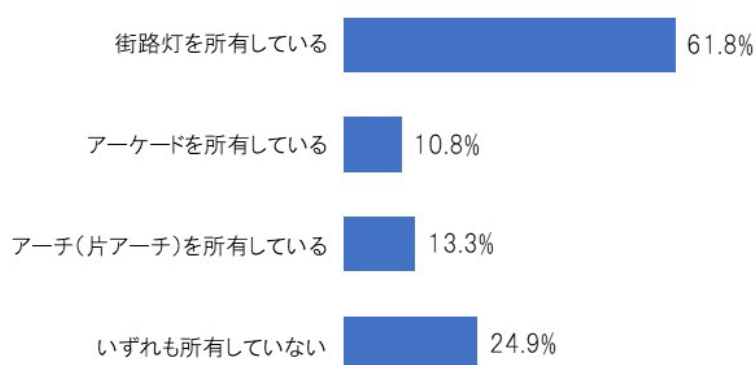
図表 2- 43 空き店舗が埋まらない理由

## 施設の所有と保全・維持管理

約 7 割の商店街が施設(街路灯、アーケード、アーチ(片アーチ))を保有している。主な課題は「保全・維持管理の費用の負担」である。

街路灯、アーケード、アーチ(片アーチ)の所有については、「街路灯を所有している」は約 6 割、「アーケードを所有している」、「アーチ(片アーチ)を所有している」は 1 割前後を占める。一方で、「いずれも所有していない」は 2 割台となっている。

街路灯、アーケード、アーチ(片アーチ)の所有 全体 (n=241)

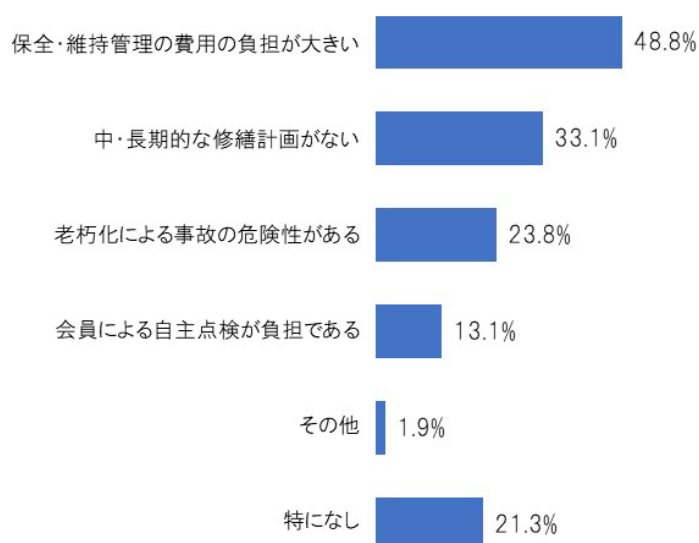


図表 2- 44 街路灯、アーケード、アーチ(片アーチ)の所有

施設の保全・維持管理における課題については、「保全・維持管理の費用の負担が大きい」が約半数を占めトップであり、経年で見ると、令和2年度から11.1ポイント上昇している。「中・長期的な修繕計画がない」も約3割で上位となっており、平成30年度以降の5年間で9ポイントの上昇が見られる。

#### 施設の保全・維持管理における課題

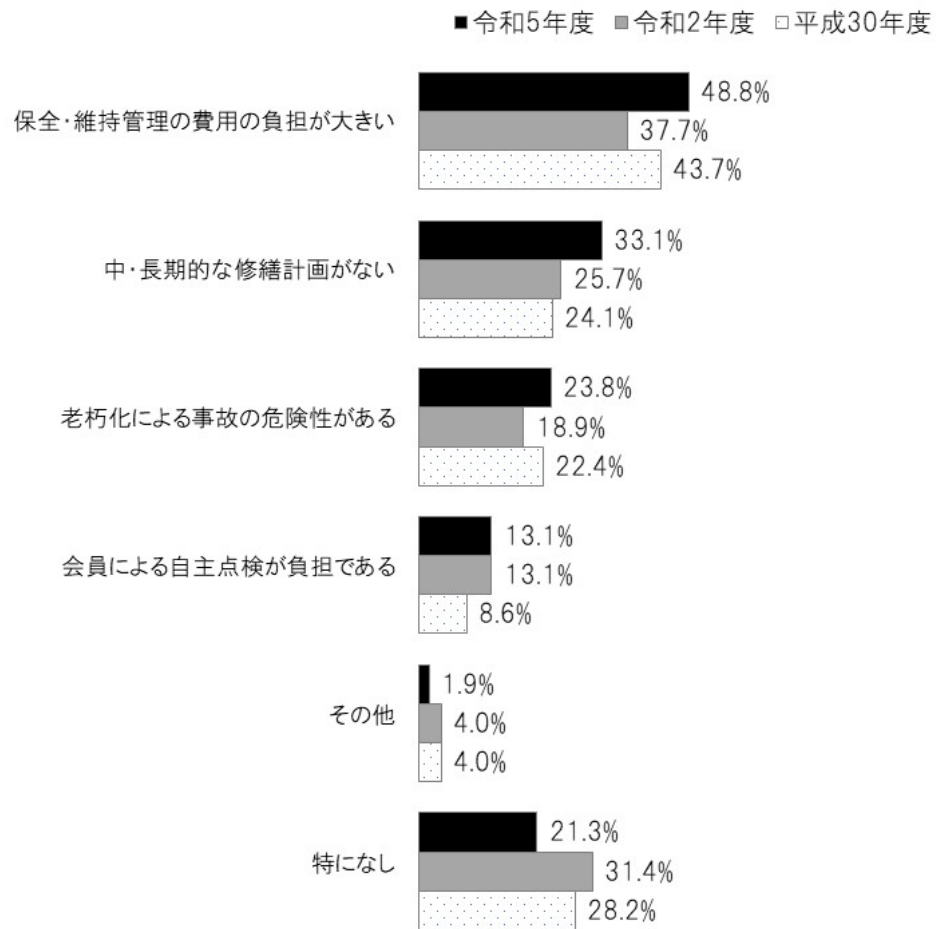
「街路灯」、「アーケード」、「アーチ(片アーチ)」のいずれかを所有している商店街 (n=160)



図表 2- 45 施設の保全・維持管理における課題

施設の保全・維持管理における課題 経年比較

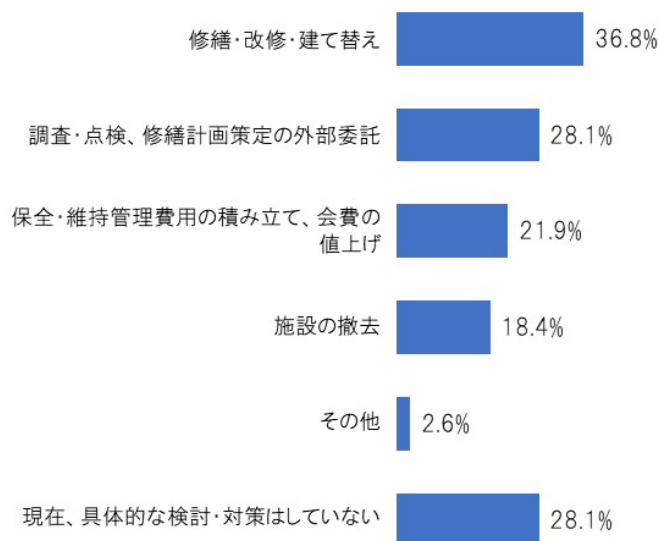
「街路灯」、「アーケード」、「アーチ(片アーチ)」のいずれかを所有している商店街  
 令和5年度 (n=160) 令和2年度 (n=175) 平成30年度 (n=174)



図表 2- 46 施設の保全・維持管理における課題 経年比較

施設の保全・維持管理の課題について検討・対策していることについて、施設の保全・維持管理に何らかの課題がある商店街で見ると、「修繕・改修・建て替え」が約 4 割、「調査・点検、修繕計画策定の外部委託」が約 3 割で上位。一方で、「現在、具体的な検討・対策はしていない」も約 3 割を占める。

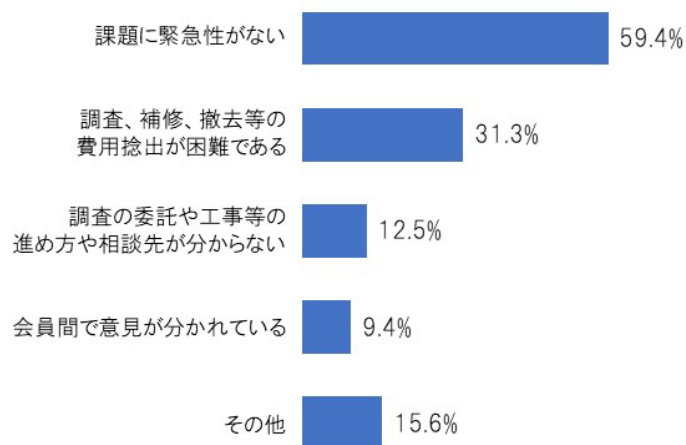
施設の保全・維持管理の課題について、検討・対策をしていること  
施設の保全・維持管理に何らかの課題がある商店街 (n=114)



図表 2- 47 施設の保全・維持管理の課題について検討・対策していること

施設の保全・維持管理の課題について検討・対策をしていない理由について具体的な検討・対策はしていない商店街全体で見ると、「課題に緊急性がない」が59.4%で突出している。

施設の保全・維持管理の課題について、検討・対策をしていない理由  
「現在具体的な検討・対策はしていない」商店街（n=32）



図表 2- 48 施設の保全・維持管理の課題について検討・対策をしていない理由



## 来街者の状況と外国人観光客への対応

来街者数は令和2年度から改善している。一方で、外国人観光客の取り込みについては多くの商店街が消極的。コミュニケーションが主な課題となっている。

来街者数の変化については、「減少した」が36.5%で「増加した」の16.6%を上回っているものの、令和2年度から「増加した」が13.8ポイント上昇しているうえ、「減少した」が26.6ポイント低下し、改善が見られる。

来街者数の変化 経年比較

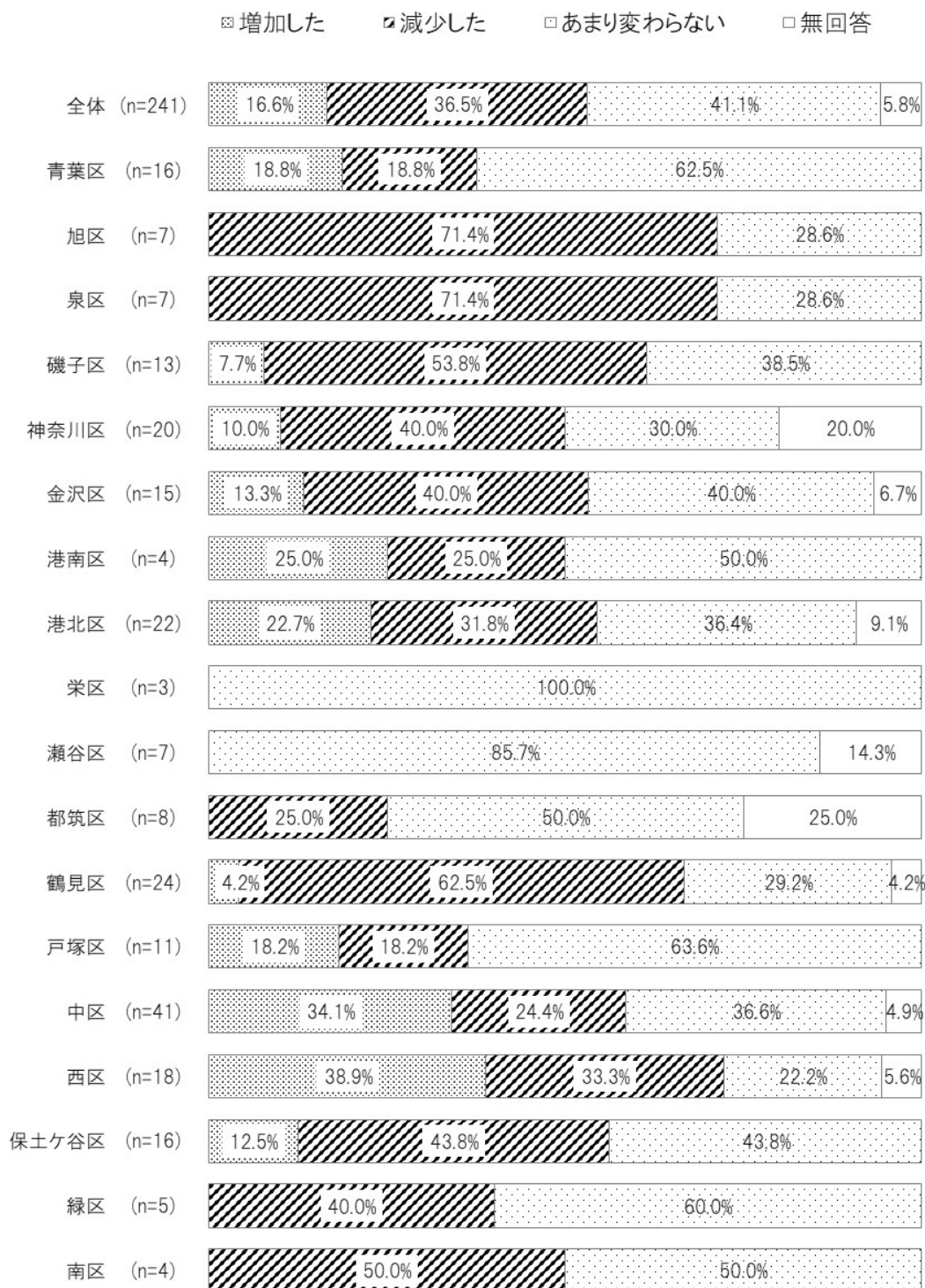
全対象者 令和5年度 (n=241) 令和2年度 (n=249) 平成30年度 (n=231)



図表 2- 49 来街者数の変化 経年比較

来街者数の変化を立地する区別で見ると、西区、中区では、「増加した」が「減少した」を上回り、改善が見られるのに対して、鶴見区では「減少した」が62.5%、磯子区では53.8%、保土ヶ谷区では43.8%を占め、状況が厳しい。

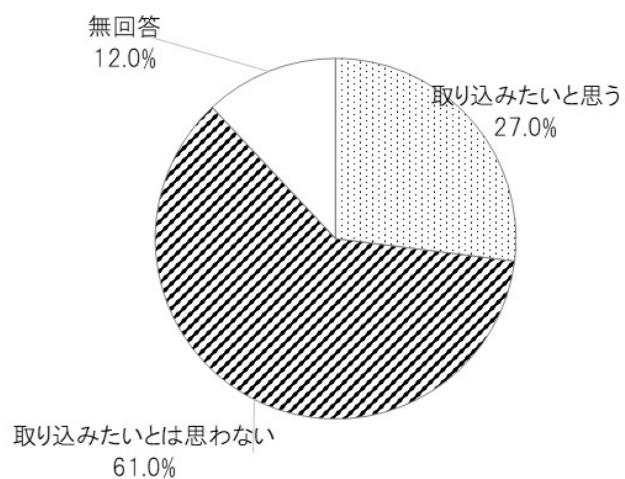
来街者数の変化 立地する区別



図表 2- 50 来街者数の変化 立地する区別

外国人観光客への対応については、来街者として「取り込みたいとは思わない」が61.0%を占め、「取り込みたいと思う」は27.0%にとどまる。

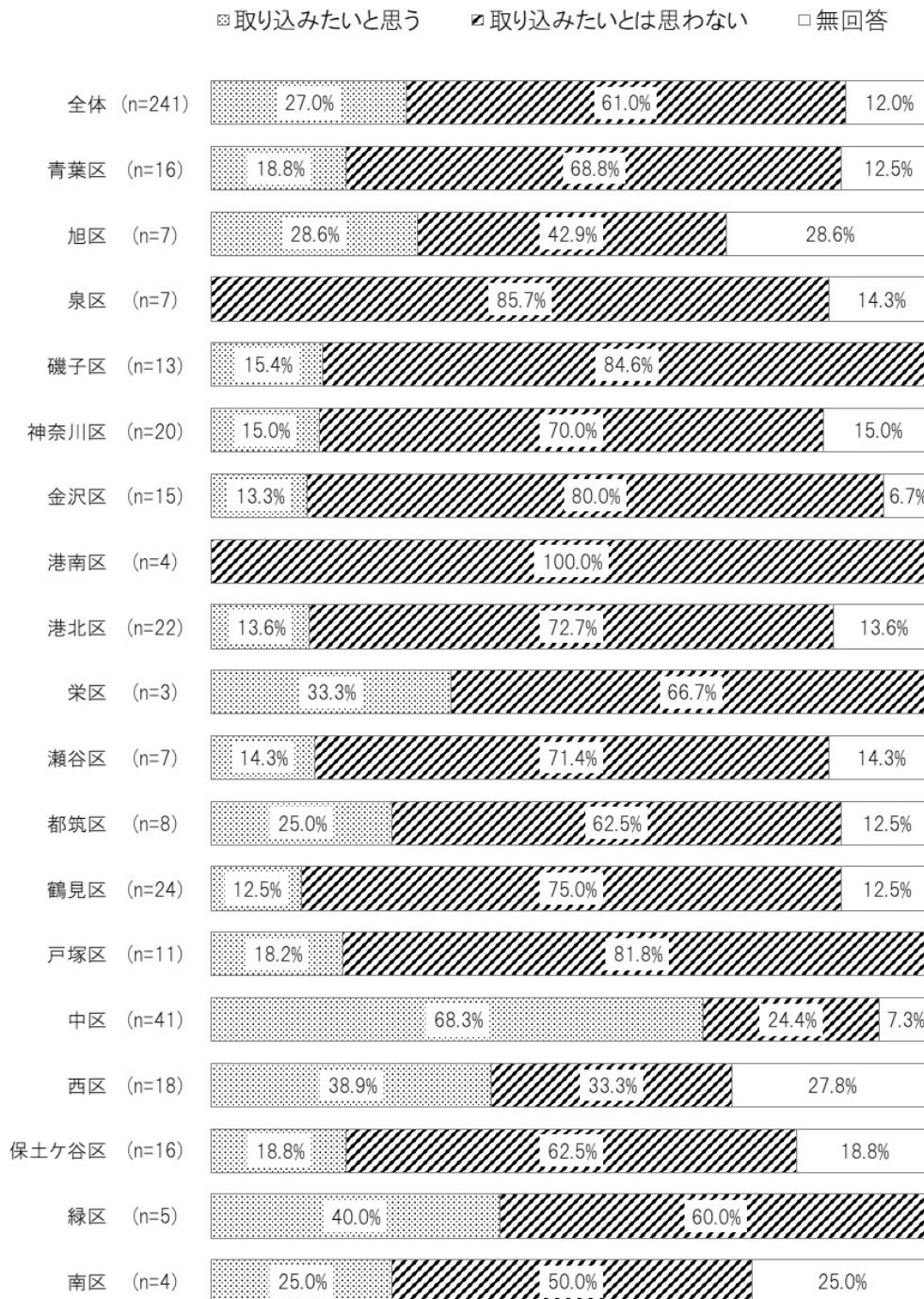
外国人観光客を来街者として取り込みたいか。全体（n=241）



図表 2- 51 外国人観光客を来街者として取り込みたいか

来街者としての取り込みについて立地する区別で見ると、中区は「取り込みたいと思う」が68.3%を占めるのに対して、磯子区、戸塚区、金沢区、鶴見区、港北区、神奈川区では「取り込みたいとは思わない」が7割以上と高くなっている。

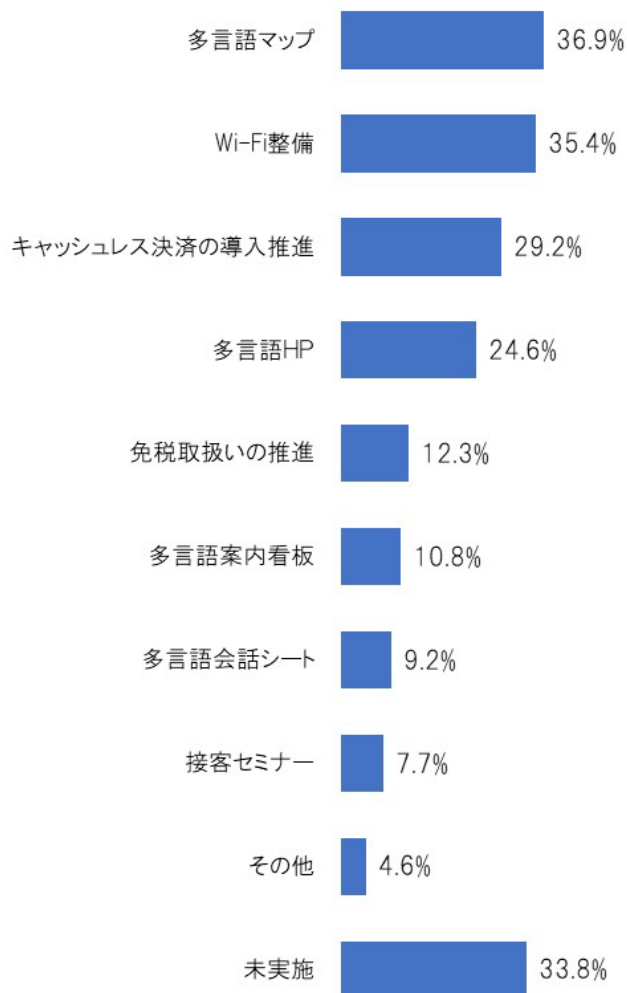
外国人観光客を来街者として取り込みたいか 立地する区別



図表 2- 52 外国人観光客を来街者として取り込みたいか 立地する区別

実施している外国人観光客取り込み策については、「多言語マップ」、「Wi-Fi 整備」が 3 割超で上位。一方、「未実施」も 3 割超となっている。

現在実施している外国人観光客取り込み策  
外国人観光客を「取り込みたいと思う」商店街（n= 65）

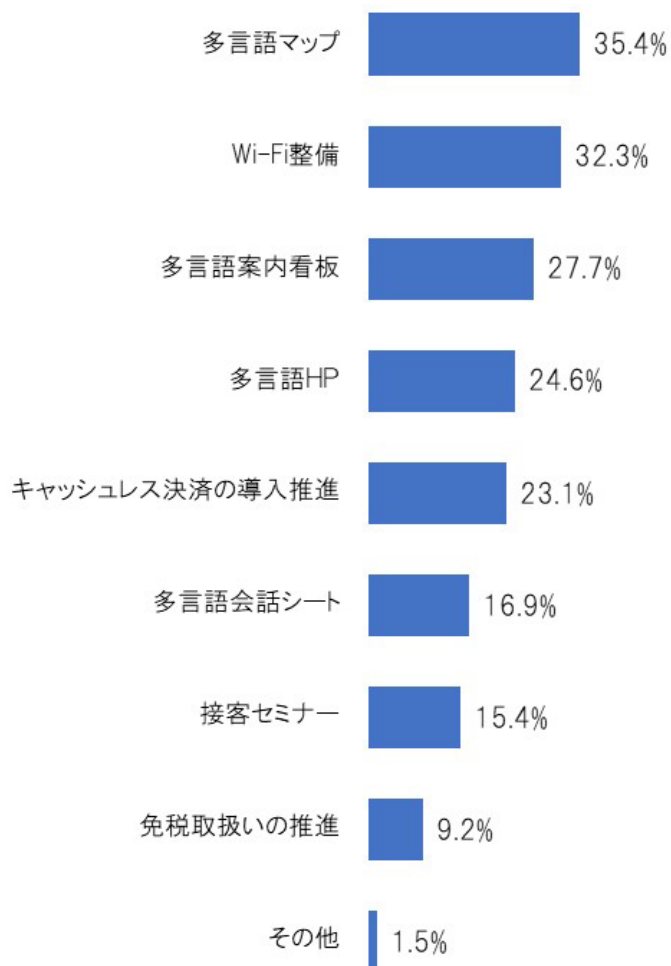


図表 2- 53 実施している外国人観光客取り込み策

今後取り組みたい事業についても、「多言語マップ」、「Wi-Fi 整備」は 3 割超で上位となっている。

#### 今後取り組みたい事業

外国人観光客を「取り込みたいと思う」商店街（n= 65）

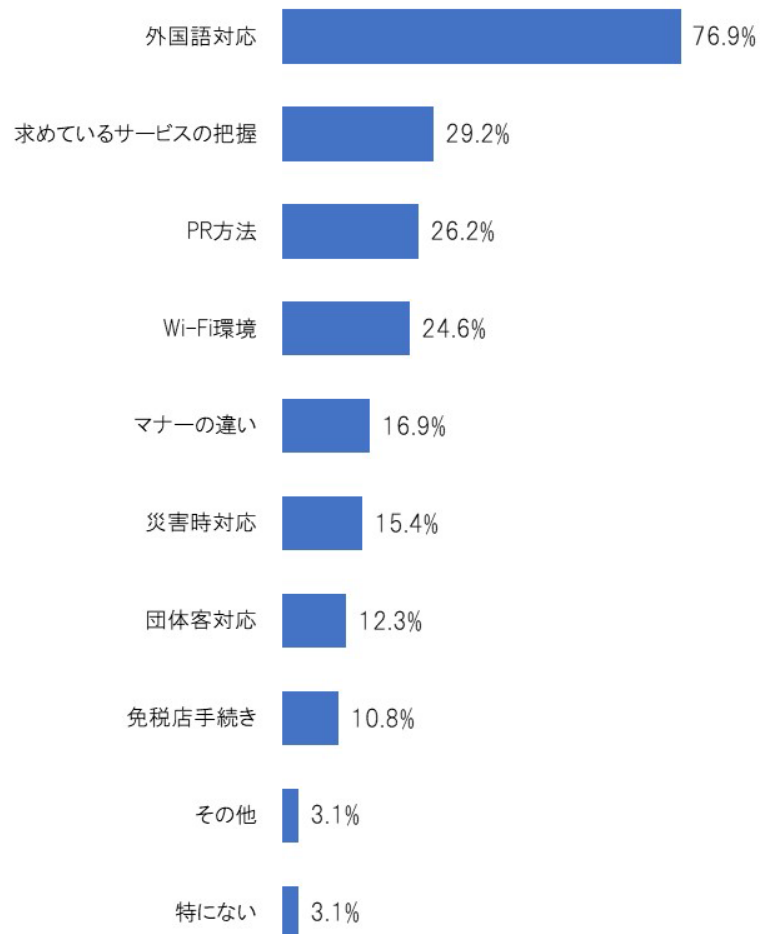


図表 2- 54 今後取り組みたい事業

外国人観光客を取り込む場合の課題はコミュニケーションに関連するものが主要となっており、「外国語対応」が7割超で突出し、「求めているサービスの把握」が約3割で続く。

外国人観光客を取り込む場合の課題

外国人観光客を「取り込みたいと思う」商店街（n= 65）



図表 2- 55 外国人観光客を取り込む場合の課題

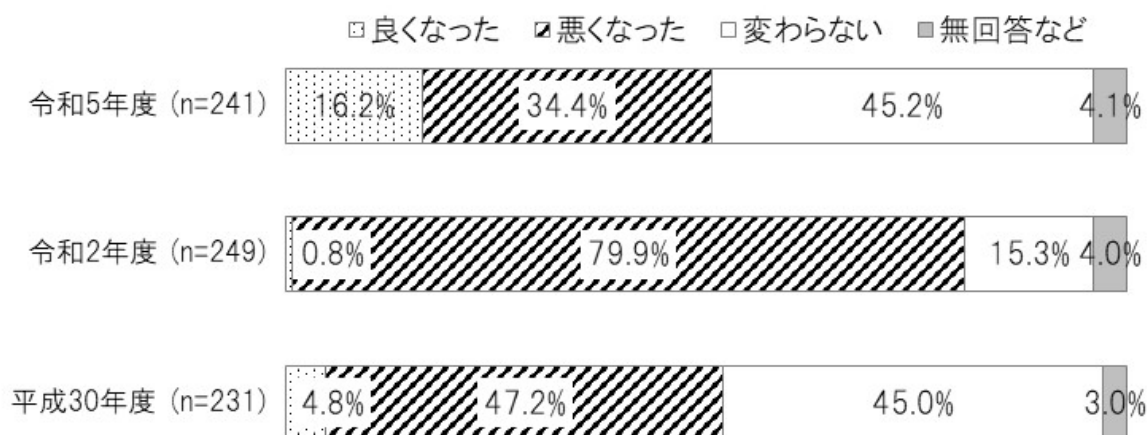
## 商店街の景況感

商店街の景気は「中止していた事業(イベント等)の開催」等もあり、令和2年度から大幅に改善している。

現在の商店街の景気については、「悪くなった」が34.4%で「良くなった」の16.2%を上回っているものの、令和2年度から「良くなった」が15.4ポイント上昇しているうえ、「悪くなった」が45.5ポイント低下し大幅な改善が見られる。

現在の商店街の景気 経年比較

全対象者 令和5年度 (n=241) 令和2年度 (n=249) 平成30年度 (n=231)

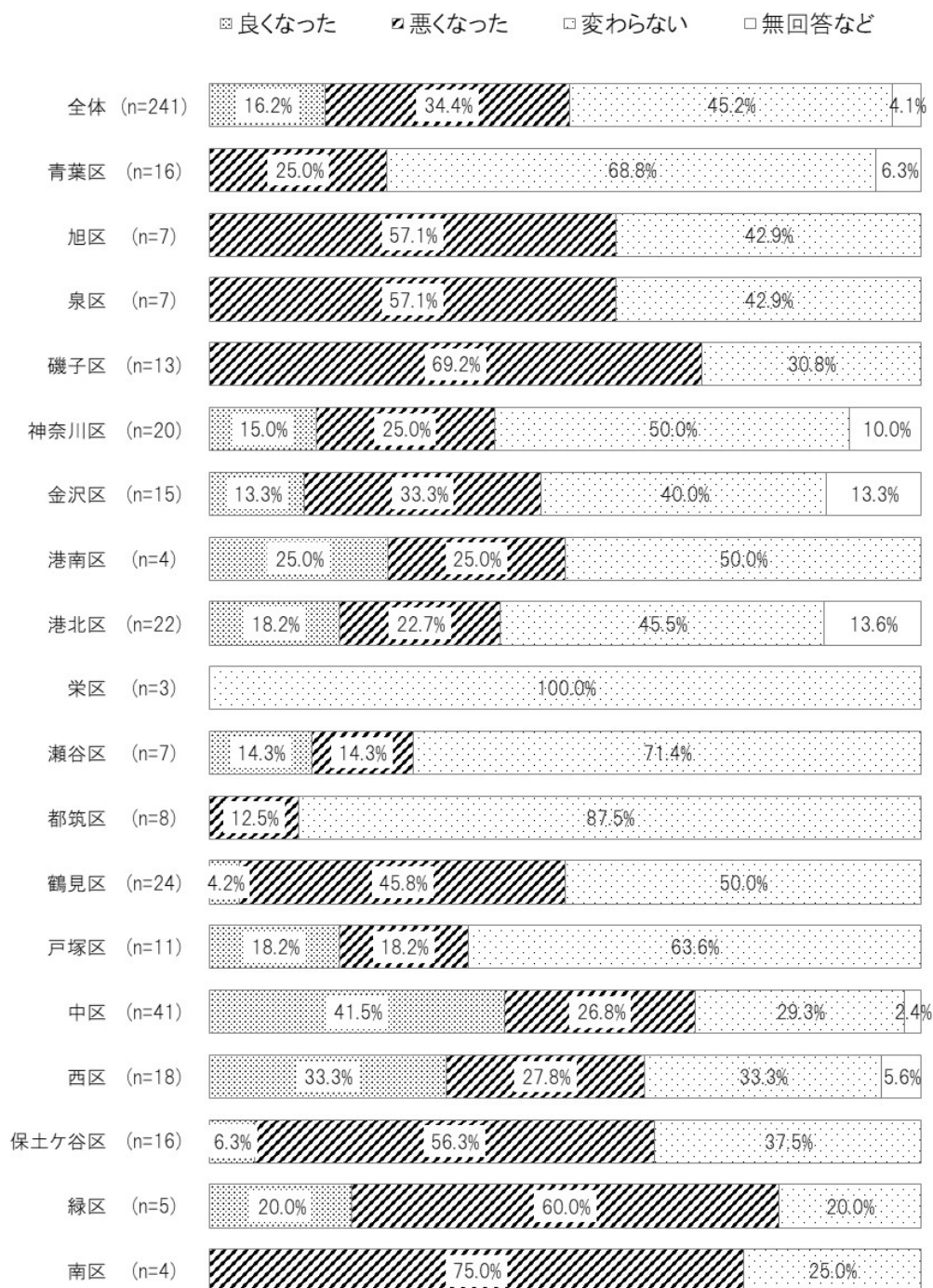


図表 2- 56 現在の商店街の景気 経年比較



現在の商店街の景気について立地する区別で見ると、中区、西区では「良くなった」が「悪くなった」を上回り、改善が見られるのに対して、磯子区では「悪くなった」が69.2%、保土ヶ谷区では56.3%、鶴見区では45.8%を占め、状況が厳しい。

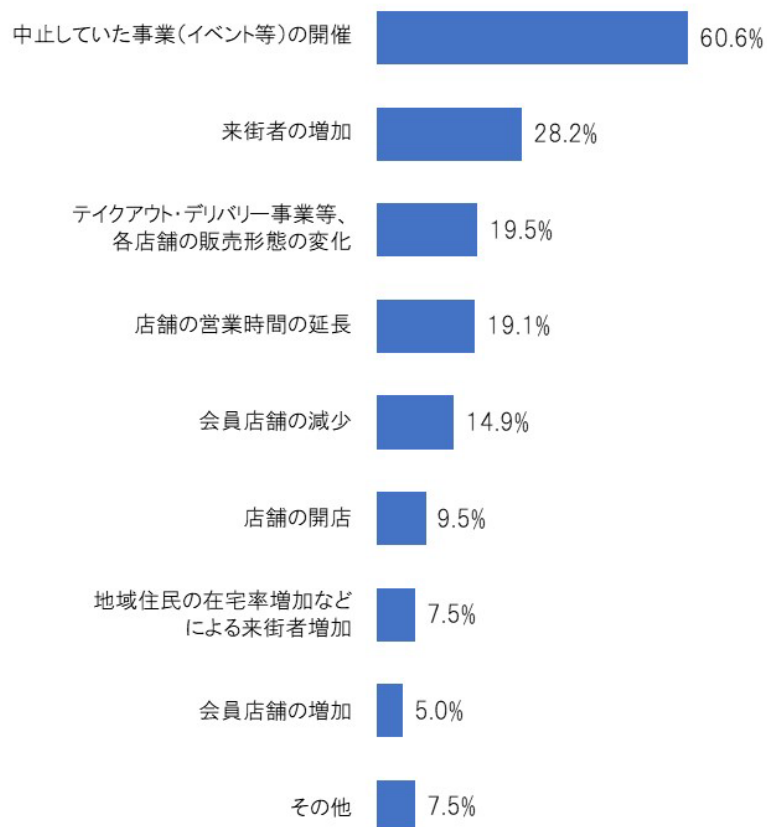
現在の商店街の景気 立地する区別



図表 2- 57 現在の商店街の景気 立地する区別

コロナウイルス感染症5類移行の影響については、「中止していた事業(イベント等)の開催」が60.6%を占め、突出している。

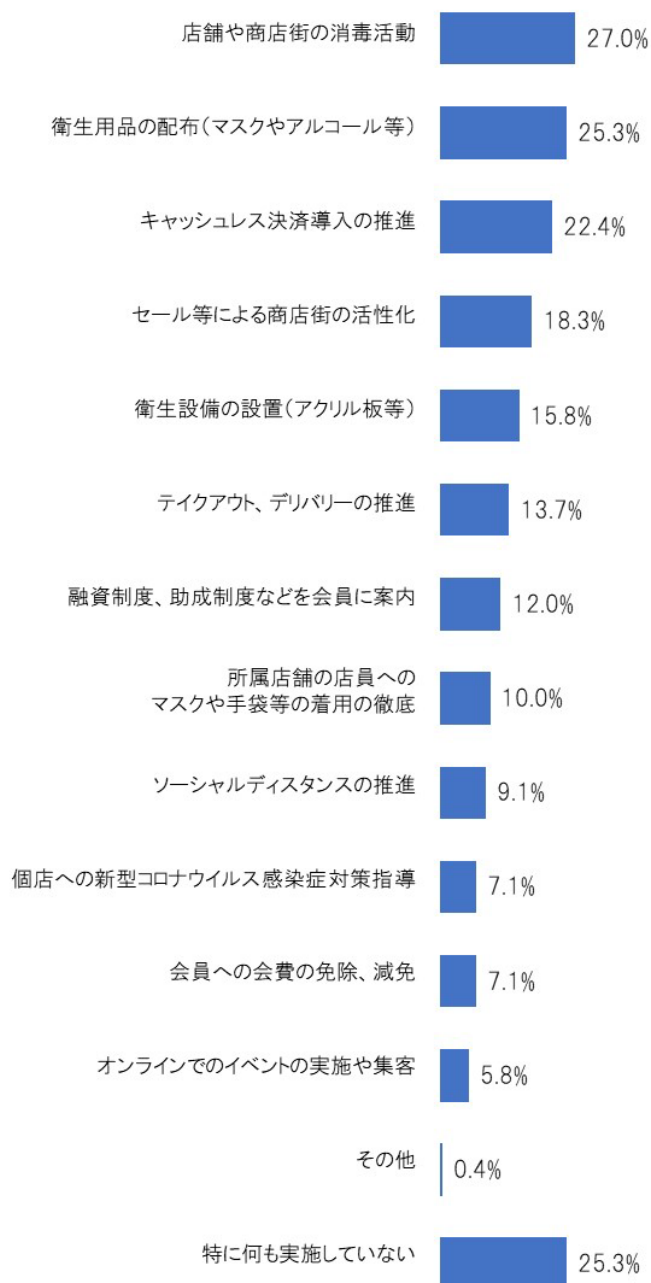
コロナウイルス感染症が5類に移行した影響 全体(n=241)



図表 2- 58 コロナウイルス感染症5類移行の影響

コロナ禍の取組で現在も行っていることについては、「店舗や商店街の消毒活動」、「衛生用品の配布(マスクやアルコール等)」、「キャッシュレス決済導入の推進」が2割超で上位。一方で、「特に何も実施していない」も2割超となっている。

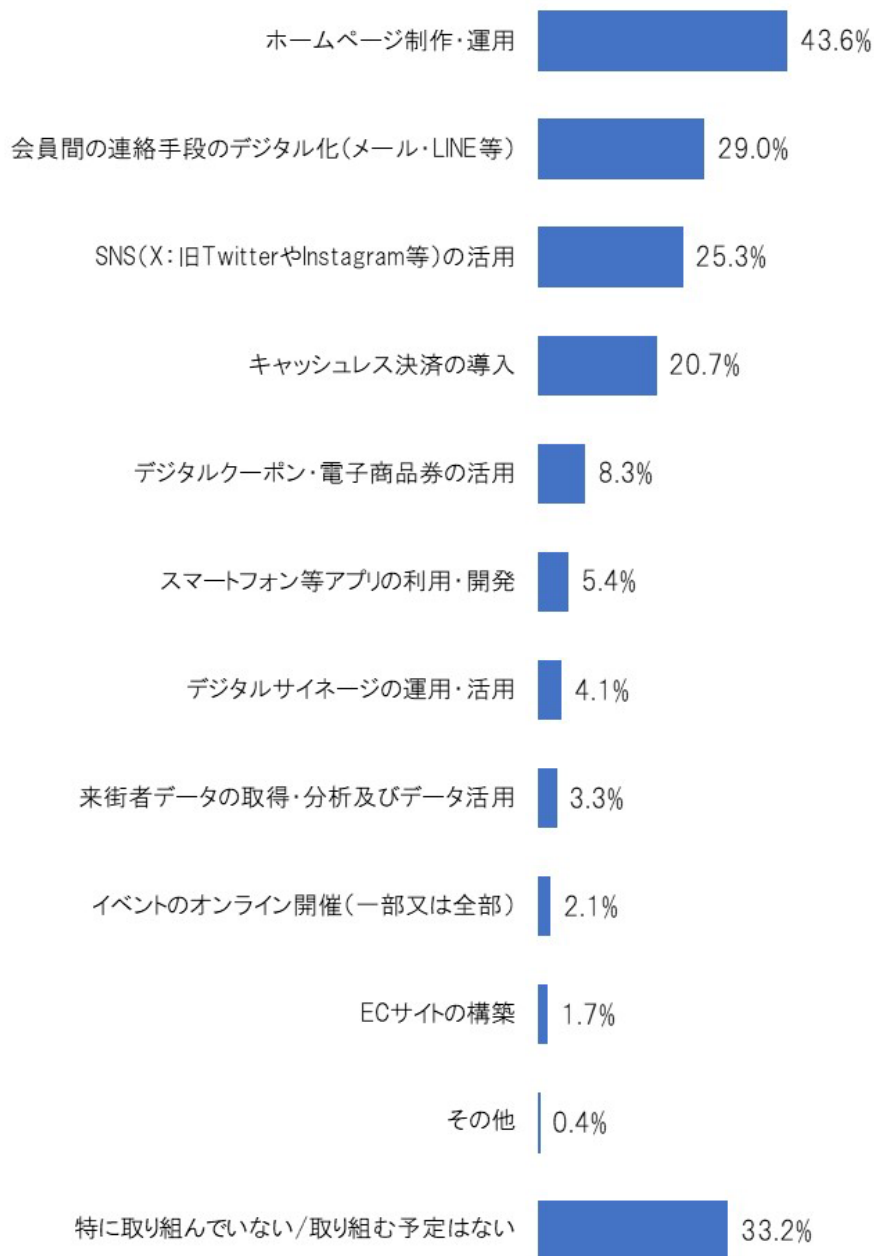
コロナ禍の取組みで現在も継続して行っていること 全体 (n=241)



図表 2- 59 コロナ禍の取組で現在も行っていること

デジタル化の推進のために現在取り組んでいることについては、「ホームページ制作・運用」が4割超を占めトップ。次いで、約3割を占める「会員間の連絡手段のデジタル化(メール・LINE等)」、「SNS(X:旧TwitterやInstagram等)の活用」となっている。

デジタル化の推進のために、商店会で現在取り組んでいること 全体 (n=241)

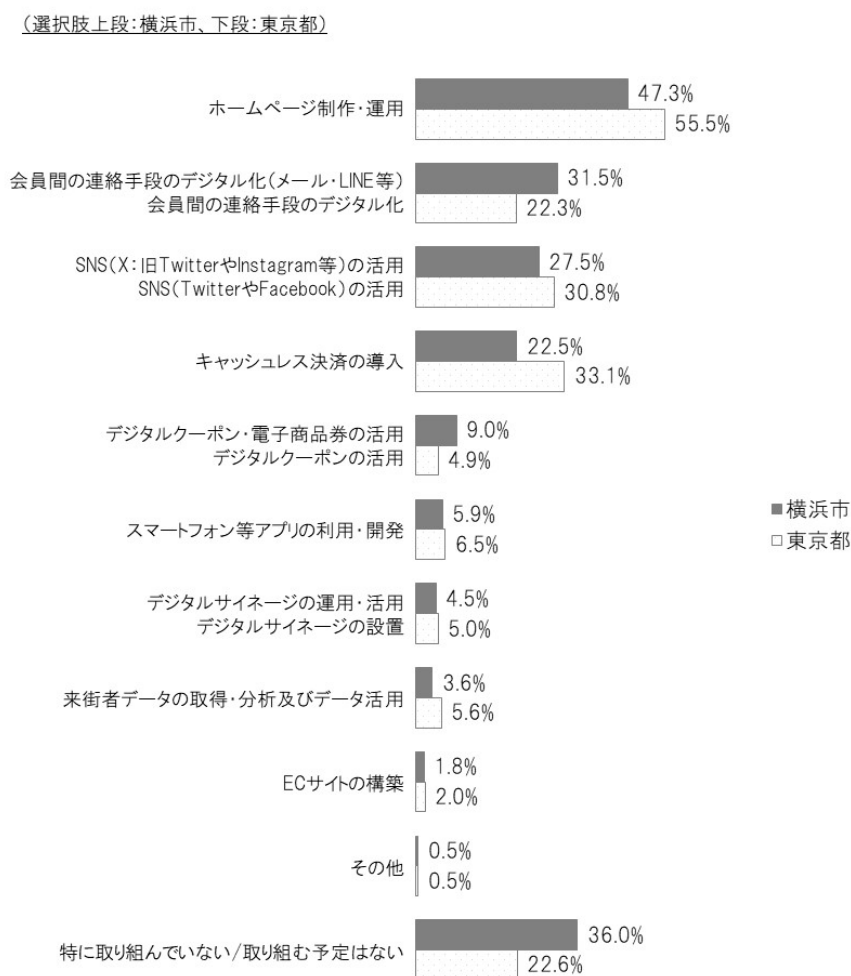


図表 2- 60 デジタル化の推進のために現在取り組んでいること

東京都の商店街におけるデジタル化の推進状況と比較すると、東京都の商店街は横浜市よりもデジタル化の推進が浸透している。「ホームページ制作・運用」、「会員間の連絡手段のデジタル化」、「SNSの活用」、「キャッシュレス決済の導入」は東京都でも上位の取組であり、「キャッシュレス決済の導入」、「ホームページ制作・運用」において、横浜市の商店街は東京都を10ポイント前後下回っている。また、「特に取り組んでいない/取り組む予定はない」では、横浜市が東京都を10ポイント以上、上回っている。

### デジタル化の推進 - 東京都内商店街との比較

横浜市 全体 (n=222)、東京都 全体 (n=753) ※横浜市、東京都ともに無回答者を除く



※「イベントのオンライン開催(一部又は全部)」は対応する項目がないため掲載していない

図表 2- 61 デジタル化の推進 - 東京都内商店街との比較

(\*)令和4年度東京都商店街実態調査:東京都内の全商店街(2,374 商店街 令和4年 10 月現在)を対象として、令和4年 10 月～令和5年 1 月に郵送配布・郵送回収で実施。回収数は 1,349 件(回収率:60.5%)。

報告書:[https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/toukei/chushou/ef30f8c14fa5590ce238bb19480d2dd7\\_1.pdf](https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/toukei/chushou/ef30f8c14fa5590ce238bb19480d2dd7_1.pdf)

## 参考資料

### 調査票

#### 令和5年度 横浜市商店街実態調査 調査票

※ ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて 11月1日（水） までにご投函ください。切手を貼る必要はありません。

※ 調査票の記入事項につきましては、秘密を厳守して商業振興施策の検討目的以外には使用いたしません。是非、ご協力をお願いいたします。

はじめに、貴商店街の名称、ご連絡先等をご記入ください。

- 商店街名 ( \_\_\_\_\_ )
- 商店街が立地する区・町名 ( \_\_\_\_\_ )
- ご回答者役職・氏名 ( \_\_\_\_\_ )
- 連絡先（電話番号） ( \_\_\_\_\_ )
- メールアドレス ( \_\_\_\_\_ )

問1 貴商店街のタイプは次の5つのうち、いずれに該当しますか。(○は1つだけ)

1. 近隣型商店街 : 主に近隣住民が徒歩、自転車で来街して日常の買い物をする商店街
2. 地域型商店街 : 鉄道駅に近接し、主に区内の住民が徒歩、自転車、バス等で来街して日常の買い物をする商店街
3. 広域型商店街 : 鉄道駅に近接し、百貨店、量販店等を含む大型店があり、主に電車や自動車による区内外からの来街者が多い商店街
4. 超広域型商店街 : 鉄道駅に近接し、有名専門店、高級専門店を中心に構成され、市外も含む遠距離からの来街者が多い商店街
5. その他の商業エリア等 : 上記1～4にあてはまらない商業エリア、複数の要素を持つ商業エリア等  
(問2以下の項目は可能な範囲でご回答をお願いします。)

問1-2 貴商店街がある商業立地環境についてお答えください。(○は1つだけ)

1. 繁華街
2. 住宅街
3. 駅前・駅ビル
4. ロードサイド※
5. オフィス街
6. その他 ( \_\_\_\_\_ )

※ 「ロードサイド」・・・交通量の多い幹線道路・バイパス沿いのことを指します。

(注) 選択に迷った場合は、以下を参考にしてください。

- ・ 「1. 繁華街」と 「3. 駅前・駅ビル」 の双方に該当する場合は、「1. 繁華街」に○印を付けてください。
- ・ 「3. 駅前・駅ビル」と 「5. オフィス街」 の双方に該当する場合は、「5. オフィス街」に○印を付けてください。

問1-3 貴商店街に来街してほしいターゲット層についてお聞きします。多い順に1~3位の番号を欄に記入してください。

1. 学生・若者	2. 主婦・主夫	3. 夫婦・カップル	4. 親と子（2世代）	5. 会社員
6. 高齢者	7. 観光客（国内）	8. 観光客（海外）	9. その他（ ）	10. わからない
1位		2位		3位

問2 貴商店街の組織形態は次の5つのうち、いずれに該当しますか。（○は1つだけ）

1. 振興組合	2. 協同組合	3. 一般社団法人	4. 任意団体	5. その他
---------	---------	-----------	---------	--------

問3 貴商店街における現在の代表者の年齢（A）及び在籍年数（B）についてお答えください。（○はそれぞれ1つだけ）。また、役員員の年齢構成（C）についてご記入ください。

A. 年齢	1. 30代以下	2. 40代	3. 50代	4. 60代	5. 70代以上
B. 在籍年数	1. 1年未満	2. 1年以上5年未満	3. 5年以上10年未満	4. 10年以上15年未満	5. 15年以上
C. 役員員の年齢構成 (およその割合で結構です)	1. 30代以下の割合	( ) %			
	2. 40代の割合	( ) %			
	3. 50代の割合	( ) %			
	4. 60代の割合	( ) %			
	5. 70代以上の割合	( ) %			
	上記1. ~ 5. の合計	100%			

問4 商店街活動（イベント実施や事務作業）を担っているのは誰ですか。（あてはまるもの全てに○）

1. 商店街理事長・会長	2. 商店街副理事長・副会長	3. 商店街に古くからいる組合員・会員
4. 青年部や若手の組合員・会員	5. 事務局（専従）	6. 事務局（非専従）
7. 地域住民	8. その他（ ）	

問4-2 貴商店街では、今後の商店街活動を担う次世代の人（もしくはその候補となる人）はいますか。（○は1つだけ）

1. はい	2. いいえ
-------	--------



問5 貴商店街の会員数は何名ですか。また、会費について(年会費もしくは月会費) 1店舗当たりの平均金額を教えてください。

正会員 ( ) 名 / 準・賛助会員 ( ) 名 / その他 ( ) 名 会費：1店舗当たりの平均金額 ( ) 円 <年会費・月会費> (どちらかに○)
---

問5-2 3年前と比べて、商店街への加盟率に変化がありましたか。(○は1つだけ)

1. 増加した	2. 減少した	3. 変わらない
---------	---------	----------

問5-3 貴商店街の区域内で、貴商店街に加盟していない店舗数をご記入ください。

大型店 ( ) 店舗 / チェーン店 ( ) 店舗 / その他 ( ) 店
---------------------------------------

問6 貴商店街ではどのような加盟勧誘活動を行っていますか。

(あてはまるもの全てに○)

1. 新規開店時や定期的な訪問による積極的な勧誘	2. イベントを活用した呼びかけ
3. チラシ・パンフ配付等によるPR活動	4. オーナーや不動産会社との協力
5. その他 ( )	6. 勧誘を行っていない

問7 現在、貴商店街区域を構成する店舗の数を業種・業態毎にご記入ください。

業種・業態	店舗数	業種・業態	店舗数	業種・業態	店舗数
1. 青果		2. 精肉		3. 鮮魚	
4. 惣菜・弁当		5. 米・飲料・酒類		6. パン・ベーカリー	
7. 洋・和菓子		8. その他食品		9. 書籍・文具	
10. 医薬品・化粧品 ドラッグストア		11. 日用雑貨 身のまわり品		12. 趣味 スポーツ用品	
13. 衣料品		14. 時計・メガネ		15. 飲食店(食事)	
16. 飲食店(喫茶・ ファストフード)		17. 家電製品 携帯電話		18. CD・DVD (レンタル含む)	
19. コンビニ		20. 理容室・美容室		21. 食品スーパー	
22. エステ・整体		23. 病院・診療所		24. 銀行等金融機関	
25. 保育施設・学童 子育て支援施設		26. 学習塾・習い事		27. 介護施設	
28. 不動産		29. 100円ショップ		30. その他	

問8 現在、貴商店街区域に不足していると感じている業種・業態は何ですか。

上記問7の中から選び、( ) 内に番号をご記入ください。(3つまで選択)

※問7の選択肢以外の業種・業態が不足している場合にはその業種・業態をご記入ください。

不足している業種・業態がない、わからない場合にはそのどちらかに○をつけてください。

① ( ) ② ( ) ③ ( ) / ④不足はない / ⑤わからない
-------------------------------------



問9 貴商店街の活動内容はどのようなものですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 中元・歳末期セール(福引等)	2. セール(中元・歳末期以外)
3. ポイントカード・スタンプの発行	4. 駐車場・駐輪場の運営
5. 共同店舗の運営	6. 宅配サービスの実施
7. 出張販売の実施	8. 送迎サービスの実施
9. 商店街マップの発行	10. その他の広報物の発行
11. 地域交流イベントの開催(祭り等)	12. 地域(自治会・NPO等)や学校との連携事業
13. 青年部の組織化などの担い手づくり	14. 商店街会員による勉強会開催
15. 防犯・防災活動	16. 街路灯・アーケード等商業基盤施設の維持管理
17. 緑化・清掃活動など環境に関する取組	18. まちゼミの実施
19. 他の商店会・自治会主催のイベントに参加・協力	
20. その他( )	21. ほとんど活動はしていない

問9-2 貴商店街が今後取り組みたいと考えている活動を上記問9の中から  
 選び、( )内に番号をご記入ください。(3つまで選択)  
 また、その活動の検討状況について○をつけてください。

( )	→	1. 実施に向けて検討している	/	2. 具体的な検討に至っていない
( )	→	1. 実施に向けて検討している	/	2. 具体的な検討に至っていない
( )	→	1. 実施に向けて検討している	/	2. 具体的な検討に至っていない

問10 最近3年で、商店街活動に積極的に参加する会員は増えましたか。  
 (○は1つだけ)

1. 増えた	2. 減った	3. 変わらない
--------	--------	----------

上記回答を選択した要因や具体的状況をご記入ください。

( )

問11 現在、貴商店街ではどのような悩みがありますか。(○は3つまで)

1. 売上・来街者の減少	2. 店舗の老朽化
3. 空き店舗・空き地の増加	4. 街路灯・アーケード等の商業基盤施設の老朽化
5. 魅力ある店舗の不足	6. 業種のバランスが悪い
7. 駐車場や駐輪場の不足	8. 放置自転車の対策
9. 魅力あるイベントの不足	10. 経営者の高齢化
11. 後継者の不在	12. 経営者の意欲低下
13. 未加入店舗の増加	14. 会費収入の減少・滞納の増加
15. 会員の商店街活動に対する意欲の低下・退会者の増加	16. 保有資産管理の負担増加
17. 商店街活動を担う人材の不足	18. 悩みの相談先がない、見つからない
19. その他(具体的に )	

問 11-2 問 11 の悩み解決に向けて、充実してほしい支援策を教えてください。(〇は3つまで)

- |                            |                             |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 新たな補助金、助成金              | 2. 広報・告知支援 (SNS、メディア) や販促支援 |
| 3. 出店意欲の高い事業者・テナントのマッチング支援 | 4. イベント支援                   |
| 5. 地域の活性化                  | 6. 街路灯、アーケード等の補修に対する支援・助成金  |
| 7. 空き店舗、空き地の有効活用策          | 8. 老朽化対策、美化対策               |
| 9. その他 ( )                 |                             |

問 12 貴商店街が所在する地域における課題は何ですか。(あてはまるもの全てに〇)

- |                             |              |                          |
|-----------------------------|--------------|--------------------------|
| 1. 人口減少                     | 2. 少子高齢化     | 3. 保育・育児環境 (保育所、公園) 等の不足 |
| 4. 商店街・繁華街の衰退               | 5. 観光資源の不在   | 6. 防犯防災上の不安              |
| 7. 交通アクセスの不便さ               | 8. 地域ブランドの不在 | 9. 自治組織や地域活動の担い手不足       |
| 10. 地域コミュニティの衰退 11. その他 ( ) |              |                          |

問 13 連携して活動を行っている地域活動\* 団体等は以下のどれに該当しますか。

(あてはまるもの全てに〇)

- |                    |               |                 |             |
|--------------------|---------------|-----------------|-------------|
| 1. 自治会・町内会         | 2. 老人クラブ      | 3. NPO          | 4. ボランティア団体 |
| 5. 学童保育・幼稚園・保育所    | 6. 教育機関 (学校等) | 7. PTA          |             |
| 8. 商工会・商工会議所       | 9. まちづくり団体    | 10. 警察署・消防署 (団) |             |
| 11. 自治体            | 12. 他の商店街     | 13. 民間企業等       |             |
| 14. その他 ( )        |               |                 |             |
| 15. そのような活動は行っていない |               |                 |             |

※地域活動とは…主として市内の一定の地域を基礎として当該地域の市民が主体的に行う自治会・町内会活動、社会福祉活動、青少年健全育成活動、防災・防犯活動その他の良好な地域社会の維持及び形成に資する活動をいう。

(横浜市地域の絆をはぐくみ、地域で支え合う社会の構築を促進する条例第2条抜粋)

問 14 貴商店街における空き店舗\*は何店舗ですか。(ない場合は〇(ゼロ)を記入)

( ) 店舗

※空き店舗とは… 商店街の主要な通りに位置し、以前店舗として利用された建物で、廃業・移転等により現在は空き店舗となっているもの。  
上記のうち、駐車場・一般住宅・空き地になった場合は除く。(次の利用者が現れるまで暫定的に車庫や物置等として使用しているものは含む。)

問 15 空き店舗がある場合、各空き店舗の状況についてご記入ください。

	ア) 閉店前の業種 間 7 の選択肢から該当するものを1つ選び、番号をご記入ください。	イ) 空き店舗となった時期 1. 1年以内 2. 1～2年前 3. 3年以上前 4. わからない	ウ) 閉店の理由 下記の太線の欄の選択肢から該当するものを1つ選び番号をご記入ください。 ※「その他」の場合は具体的内容をご記入ください。	エ) 家主の意思 1. 貸す意思がある 2. 貸す意思がない 3. わからない	オ) 物件の管理者 1. 個人(会員) 2. 商店会 3. 不動産会社 4. わからない
空き店舗 1					
空き店舗 2					
空き店舗 3					
空き店舗 4					
空き店舗 5					
空き店舗 6					

(ウ) の選択肢

1. 経営状態の悪化(売上の減少・大型店との競争激化・家賃負担が大きい等)
2. 経営者の高齢化・後継者の不在
3. 店舗・設備の老朽化
4. 区画整理・再開発
5. 他地区への移転
6. その他
7. わからない

問 15-2 空き店舗がある場合、埋まらない理由として考えられるものを次の選択肢から選んでください。(あてはまるもの全てに○)

※「その他」の場合は、具体的内容をご記入ください。

1. 周辺環境の悪化(集客が見込めない等)	2. 家賃が高い	3. 立地が悪い
4. 開業希望者が見つからない	5. 店舗・設備の老朽化	
6. 店舗を解体し、店舗以外の目的に使用する予定がある		
7. 積極的な募集をしていない(当面、空き店舗のままで困らない)		
8. 物件の運用方法を検討中	9. その他( )	

問 16 貴商店街では街路灯、アーケード、アーチ(片アーチ)を所有していますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 街路灯を所有している LED等省エネ型ランプ( )基 ・ その他のランプ( )基
2. アーケードを所有している
3. アーチ(片アーチ)を所有している
4. いずれも所有していない → 問 17(7ページ)へ

問 16-2 問 16 の施設の保全・維持管理における課題は何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

1. 中・長期的な修繕計画がない
2. 保全・維持管理の費用の負担が大きい
3. 老朽化による事故の危険性がある
4. 会員による自主点検が負担である
5. その他 ( )
6. 特になし → 問 17 へ

問 16-3 施設の保全・維持管理の課題について、検討・対策をしていることは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 調査・点検、修繕計画策定の外部委託
  2. 保全・維持管理費用の積み立て、会費の値上げ
  3. 施設の撤去
  4. 修繕・改修・建て替え
  5. その他 ( )
  6. 現在、具体的な検討・対策はしていない → 問 16-4 へ
- } 問 17 へ

問 16-4 施設の保全・維持管理の課題について、検討・対策をしていない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 調査、補修、撤去等の費用捻出が困難である。
2. 調査の委託や工事等の進め方や相談先が分からない。
3. 課題に緊急性がない。
4. 会員間で意見が分かれている。
5. その他 ( )

問 17 前回調査時(令和2年 11 月～1 月)と比べ、来街者数はどう変化したと感じられますか。

(○は1つだけ)

1. 増加した
2. 減少した
3. あまり変わらない

問 18 現在最も多いときで外国人観光客の来街者数は1日どのくらいですか。

(○は1つだけ)

1. 5人未満
2. 5～10人位
3. 10～50人位
4. 50～100人位
5. 100人以上
6. 500人以上
7. わからない

問 19 外国人観光客を来街者として取り込みたいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 取り込みたいと思う→問 19-2へ 2. 取り込みたいとは思わない→問 20へ

問 19-2 貴商店街が現在実施している外国人観光客取り込み策は何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

1. 多言語マップ 2. 多言語HP 3. 多言語案内看板 4. 多言語会話シート  
5. Wi-Fi 整備 6. キャッシュレス決済の導入推進 7. 免税取扱いの推進  
8. 接客セミナー 9. その他 ( ) 10. 未実施

問 19-3 貴商店街が今後取り組みたい事業を上記問 19-2 の中から選び、( ) 内に番号をご記入ください。(3つまで選択)

( )・( )・( )

問 19-4 外国人観光客を取り込む場合、課題は何ですか。(○は3つまで)

1. 外国語対応 2. 免税店手続き 3. マナーの違い 4. 災害時対応  
5. 団体客対応 6. Wi-Fi 環境 7. PR方法 8. 求めているサービスの把握  
9. その他 ( ) 10. 特になし

問 20 昨年と比較して現在の貴商店街の景気はどうなったと感じられますか。

(○は1つだけ)

1. 良くなった 2. 悪くなった 3. 変わらない

問 21 コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、貴商店街にどのような影響がありましたか。(あてはまるもの全てに○)

1. 来街者の増加 2. 店舗の開店 3. 店舗の営業時間の延長  
4. 中止していた事業(イベント等)の開催 5. 地域住民の在宅率増加などによる来街者増加  
6. テイクアウト・デリバリー事業等、各店舗の販売形態の変化  
7. 会員店舗の増加 8. 会員店舗の減少 9. その他

※新型コロナウイルス感染症の位置づけは、これまで、「新型インフルエンザ等感染症(いわゆる2類相当)」としていましたが、令和5年5月8日から「5類感染症」になりました。



問22 コロナ禍で取り組んでいたことで現在も継続して行っていることは何ですか。  
(あてはまるもの全てに○)

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 衛生用品の配布 (マスクやアルコール等)   | 2. 衛生設備の設置 (アクリル板等)     |
| 3. 店舗や商店街の消毒活動            | 4. テイクアウト、デリバリーの推進      |
| 5. キャッシュレス決済導入の推進         | 6. セール等による商店街の活性化       |
| 7. オンラインでのイベントの実施や集客      | 8. 個店への新型コロナウイルス感染症対策指導 |
| 9. 所属店舗の店員へのマスクや手袋等の着用の徹底 |                         |
| 10. ソーシャルディスタンスの推進        | 11. 会員への会費の免除、減免        |
| 12. 融資制度、助成制度などを会員に案内     |                         |
| 13. その他 ( )               |                         |
| 14. 特に何も実施していない           |                         |

問23 デジタル化の推進のために、商店会で現在取り組んでいることは何ですか。  
(あてはまるもの全てに○)

- |  |                                |
|--|--------------------------------|
| 1. ホームページ制作・運用   | 2. キャッシュレス決済の導入                |
| 3. SNS (X:旧 Twitter や Instagram 等) の活用   | 4. 会員間の連絡手段のデジタル化 (メール・LINE 等) |
| 5. スマートフォン等アプリの利用・開発   | 6. 来街者データの取得・分析及びデータ活用         |
| 7. デジタルクーポン・電子商品券の活用   | 8. イベントのオンライン開催 (一部又は全部)       |
| 9. EC サイトの構築<br>(EC サイトとは…自社の製品やサービスをインターネット上で販売するためのウェブサイトのこと)  |                                |
| 10. デジタルサイネージの運用・活用<br>(デジタルサイネージとは…屋外・店頭・公共空間などで、ディスプレイやプロジェクター、<br>スピーカーを通じて、画像・動画・音声などの電子的な表示機器を使って情報を発信すること) |                                |
| 11. その他 ( )  | 12. 特に取り組んでいない/取り組む予定はない       |

問24 貴商店街の特徴的な取組や来街者に人気の高い事業がございましたらご教示ください。  
また、横浜市へのご意見や、横浜市商店街総連合会に対し、横浜市として働きかけてほしい  
こと (加盟・非加盟にかかわらず回答) などございましたらあわせてご記入ください。

( )

《質問は以上です。ご協力ありがとうございました。》

## 【よくあるご質問】

### Q どのような調査なのか？

A 調査は、平成7年度に開始し、3年に一度実施しています。

本調査によって、商店街の課題や要望等を収集することにより、商店街のニーズにかなった施策の実現につなげることを目的としています。

商業振興施策の検討にあたり、重要な基礎資料となりますので、お手数をお掛けしますが、調査へのご協力をお願いいたします。

### Q 調査の対象は？

A 横浜市内の商店街です。

### Q 回答できない項目があるが、絶対に回答しなければならないのか？

A ご回答できない項目は、未記入で構いません。可能な範囲でのご回答をお願いいたします。

なお、質問の内容が分からない等、調査に関するご質問等がございましたら、商業振興課 商店街実態調査担当（045-671-3488）までお問合せください。

### Q 投函期限（11/1）までに投函することが難しい。

A 恐れ入りますが、集計作業の関係上、期限内のご投函にご協力をお願いいたします。

なお、投函期限を過ぎた後にご投函いただける際には、11/1までに商業振興課までご一報いただけますと幸いです。

また、回答期限までにご回答が確認できない商店街につきましては、商業振興課から確認のご連絡をさせていただくことがございますので、その際はよろしくをお願いいたします。

### Q 過去の調査結果は公開されているのか？

A 平成12年度以降の調査の報告書（個別の商店街が特定できない内容）を横浜市ウェブページ上で公開しています。

【URL】 <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/tokei-chosa/shogyocosa/>

